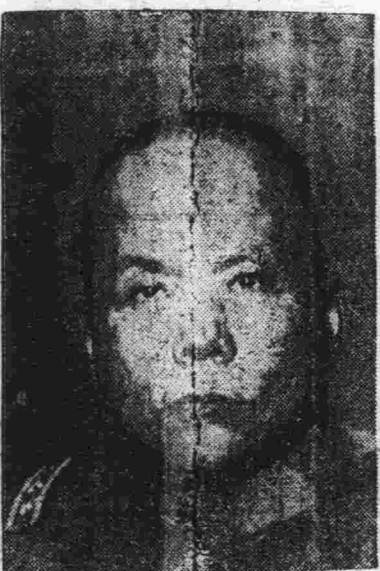
大正九年十月廿四日 第三種郵便物認可　昭和十二年一月二十九日　新京日日新聞　（金曜日）　第五千三十三號　（一）

新京日日新聞
夕刊
一月二十八日
發行所 新京日日新聞社

ねばり強い宇垣大將
三長官會同の席上陸相推薦を懇請せん
飽くまで陸軍の協力支持を得べく協調的態度を持續

【東京國通】粘り強い宇垣大將は廿七日午前湯淺内府と會見、組閣難に陥つてゐる實情を報告した後今井田氏と協議した結果、時局の重大性に鑑みあく迄組閣の完成を期する事が最も適當なる措置であるといふことに意見の一致を見、組閣の完成方針については後任陸相を得ることが先決條件であるから宇垣大將は第二段の策として改めて廿八日寺内陸相ならびに杉山總監を歴訪するが或は三長官會同の席上再度後任陸相の推薦方を懇請することになつた、しかして宇垣大將としてはあくまで陸軍の協力支持を得べく協調的態度に出て局面を打開せんとしてゐる

三重臣參内

【東京國通】百武侍從長は廿八日午前八時五十四分、宇佐美侍從武官長は同五十七分、湯淺内府は同九時に參内した

陸軍反對理由の明示を要求か？
軍は寧ろ斷念を最善の道とす

【東京國通】宇垣大將の組閣に對して陸軍が強硬に反對し後任陸相を推薦せざるため組閣本部では二十八日陸軍首腦部と會見再度後任陸相の推薦を懇請し陸軍側があくまで拒否する場合は陸軍が宇垣大將に反對する理由の明示を求めるといふ強硬論あり、宇垣大將もこの點に關しては相當決意してゐると傳へられてゐるため、陸軍側があくまで後任陸相を推薦せざる場合宇垣大將が陸軍首腦部に反對理由の明示を求めることゝなるかも知れないが、これに對して陸軍側は左の如き見解である

から宇垣大將がこの問題を持ち出せば宇垣大將と陸軍との間に緊張した場面を展開することゝならう

すなはち宇垣大將の組閣に對する陸軍部内の情勢は既に種々の手續きをもつて再三再四説明したところで、再び宇垣大將が三長官に會見を求めても陸軍の確固たる態度に何等變化を來たすことは到底のぞまれぬ事でありまた反對理由についても今日陸軍の肅軍が折角緒につかんとしてゐる際再び部内の反目を來すが如きは兩者共に傷くことになり陸軍のために斷じて採らざるところである、宇垣大將は今日となつてはすでに全軍の意思あるところを察して斷念されることが最善の道であるとしてゐる

目下の影響は輕微 長びけば實害
財界ひたすら安定を要望

【東京國通】宇垣大將の組閣工作第三日も破局的情勢を益々深めるだけで何等の進展をみせず財界各方面の憂色も漸次深刻化せんとしてゐる、即ち財界としては政局に關しては勿論成行觀望のほかなくまた最近の經濟界の實情は悲觀の要なしとみてゐるので政局不安に伴つて大局的な悲觀人氣の出現氣配は見受けられず、今日までのところでは商品市場は平常である、多くは外電待ち相場を示して居り株式市場また投機株を除いては底意堅く影響は輕微とみられてゐるが軍部關係をはさんでの組閣の危機と政情の深刻化は社會的、經濟的轉換期の底流を急角度に表面化するおそれありとして不安を加速度的に濃化せしめてゐる、經濟界の一般的要望としては依然宇垣内閣の流産をおそれ其の成立によつて財界の實情に副ふた諸政策の漸進的實施を要望してゐるが、一部においては宇垣内閣の成否如何を問はず今日の如き對軍部關係の苛烈な情勢のもとにおいては殆ど早晩別個の右翼内閣の出現をみるまでは政局の安定は望み得ないのではないかとの觀測も行はれ早くも宇垣内閣に期待を持ち得ないとみてゐる向もある、いづれにしても政情不安に伴ふ財界の氣迷ひ滯と沈滯のながびくことゝなるので政局安定の要望の聲はいよいよ高まつて來た

陸軍三長官に會見を申込む

【東京國通】今井田清徳氏は廿八日午前十時半組閣本部を出で陸相官邸に寺内陸相を訪問宇垣大將と陸軍三長官との會見方を申込んで種々協議した

宇垣内閣の流産は今や時間の問題
三長官無視して陸相は望めぬ

【東京國通】陸軍では三長官會議に基く寺内陸相より宇垣大將への正式回答により陸軍―宇垣大將間の組閣折衝は最終的手續を完了したものとし今後の發展に何等の期待を置いてゐない、のこる問題は宇垣大將の大命拜辭によつて起るべき困難なる事態を如何に圓滿に摩擦少く收拾するかにあるものとし、宇垣内閣の流産は最早時間の問題に過ぎぬものとみてゐる樣である、しかし一方組閣本部ではあくまで斷念せず、あらゆる方法をもつて後任陸相を得可く狂奔してゐるが、軍の協力なくして如何なる手段が殘されてゐるか、即ち

一、三長官の推擧した以外の大中將の中から物色入閣せしめる案
二、現行官制を改正し豫備大中將を任用出來るやうにする案
三、豫備役大中將を特に現役に服せしめ入閣せしめる案
四、軍部大臣に優諚降下した場合寺内陸相留任等の場合が想像されるが、これはつぎのやうな理由によつて到底實現困難であるとみてゐる

一、三長官會議で愼重協議推擧した候補者以外からごぼう拔きに陸相とすることは參謀總長、陸軍大臣、教育總監の決定を無視しそのこと自體が部内の統制の惑亂であり、統帥權の歪曲行動となる
二、陸相任用に關する官制を改正するにはまづ閣議の議決と樞府の御諮詢手續きを要し、且つ陸軍省官制改正も陸軍大臣輔弼事項であるから大命を拜しただけの宇垣大將には何等の權限がない
三、豫備役將官が特に現役に列し陸相に就任することは軍政輔弼の責任を有する陸相を無視することになり重大なる憲法干犯行爲である
四、優諚降下の如きは想像するだに畏い極みであつてかゝる不謹愼は問題外である

議會決議の意思表示
尾崎行雄氏提議
政民兩黨動かず

【東京國通】尾崎行雄氏は廿七日午前第二控室代議士田川大吉郎氏を代理として議長官舍に富田議長を訪問せしめ現下の時局に關し宸襟を惱まし奉ることは誠に恐懼に堪へぬ、幸ひ議會は會期中であるから審議を續行し國民の意思を發表し宸襟を安んじ奉ることが議會當然の責務と信ずる、これは各派が一致せねば出來ないことであるから先づ政民兩黨に交渉し賛成を得たら各派交渉會を開いてもらひたい、しかて議會において決議する場合は政民兩黨から代表演説者を出すのが當然であるが都合によつては自分が立つてもよいとの意向を申入れさせた、よつて富田議長は午後四時半官舍に民政黨の小泉主任院内總務、政友會安藤幹事長の參集を求めてこれを傳達し協議の結果、今の場合嚴肅に其成行きを注視することが至當であるとの意見に一致しその旨富田議長より田川代議士に回答することゝし同五時半散會した

各派交渉會 けふ開會か

【東京國通】尾崎行雄氏等小會派の現下の政局に對し憲政擁護の見地から議會において何等か意思表示をなすべしとの提案については政民兩黨首腦部は自重論に決したのであるが、政民兩黨内には現下の政局に惡影響をおよぼす如き輕率なる行爲は絶對に避くべきである、しかしながら時局に關し、畏くも宸襟を惱し奉ることは恐懼に堪へないところであるから天機奉伺の意味において議會で決議をなすべしとの意見が有力に主張されるに至り、廿八日中に政局の進展如何によつては各派交渉會の議を經て特に議會を開き、右の主旨の決議をなすことになる模樣である

堀内總領事

【東京國通】目下歸朝中の堀内天津總領事は廿八日午前十一時神戸發歸任の豫定である

佐藤駐佛大使

【パリ廿六日發國通】佐藤駐佛大使は廿六日午後フランス首相レオン・ブルーム氏を訪問、離任の挨拶を述べた、同大使は廿七日午後十時廿分パリを出發マルセーユ經由一路歸國の途につく筈である

その日〳〵

□

陣痛の惱み既に四日、宇垣内閣、どうやら流産にさへ終らんず形勢

□

政黨、財閥の宇垣聲援に對し、軍部の反對愈よ頻り、どちらに理はありそう

□

國都に戰慄すべき殺人強盜事件、内、鮮各市では日常の茶飯事

□

別に國都憲、警の警戒が云爲さるべきものでは毛頭ない騒ぐまいぞ

□

寧ろ我等は斯の如きを機會に市民に防犯を徴ゆるこそ緊要事と痛感

英國、支那への物資賣込みに猛運動

當地への情報によれば、英國はかねて支那に對する諸物資の賣込みに躍起となつてゐるが、先般カークパトリック氏が支那に赴いた際盛んに活躍したと傳へられ英支間の交渉は近來頗る活潑となつてゐる團匪賠償委員會は最近十五萬磅をもつて廣九鐵路の修理に要する諸材料を上海のコンニス・アンド・リズ會社を通じて英國に材料を求めたが、右については獨逸との間に猛烈な賣込競爭が行はれた模樣で英國は更に全支鐵路に要する材料賣込みを策し、また支那軍部を動かし軍用通信器材を一手に供給せんと種々工作しつゝある

南京政府 楊張兩軍の離反 内部分散を策す

當地に達した情報によると楊虎城、張學良兩軍は廿二日表面中央に服從を表明したが楊張兩軍が要求するところは到底南京政府の諒認し得べきところでないのみならず、共產黨が右兩軍に合流してゐることは明瞭であるから結局南京政府も武力解決の已むなきに至るものと觀測されてゐる、しかして南京政府が今もつて政治解決の態度を持してゐるのは楊、張兩軍相互の離反および兩軍の内部分散を工作して單なる共產軍の討伐のみで目的を達せんとする意圖とみられる

歌は樂譜
（上映權上演）
山中峯太郎
水門讓二畫

（四十四）

奔流の如く（一）

『石田君、これでは、困るぢやないですか。實にいけない……』

宿直室に、村上校長は、にがりきつて、忠夫を見むかへた。

作曲しかけてゐた五線紙を忠夫は右手につかんだまゝ、校長の前に、うなだれたまゝ立つてゐたが、いつもと違つて、頬に血の色がさし、夢みるやうな瞳が、足もとを見ながら、まだ作曲の途中を追ひかけてゐる、ジッと默つてゐるのが村上校長の氣に入らなかつた。

『どうも昨日の會議の時から君の態度が、變だとは思つてゐたが……』

『……』

忠夫は、まだ默つてゐた。

『これで、宿直の責任がすむと、君は、思つてゐるのですか』

『……』

『ピアノ室は、ドアに鍵をはめたまゝ、開け放されてゐる小使に聞いて見ると、どこに石田先生はゐられるか、分りませんと言ふ。實に以てのほかぢやないですか』

『は……』

忠夫は、しかし、朗かな眼をして、校長の顔を見た。

『どうも私は、君といふ人を今日まで見違へてゐたやうに思ふ』

『なぜでせうか』

『なぜでもない。君はもつと自分の職分に、忠實な人のやうに、私は、むしろ信じてゐた。が、今日は、全く裏ぎられた』

『……』

『宿直の責任さへ、かうして果せないやうならば、丁度新學年の前だし、石田君、今日かぎり、然るべく處置してもらひたい！』

——どうしてこの石田が、不始末なことをしてゐながらこのやうに朗かな顔をしてゐるのか、しかも、今日に限つて……

村上校長は、さう思ふと、今までの信頼を、裏ぎられた以上に、反感をそゝられて

『私が、處置をされと言へば君にも意味は、わかるだらう……』

『それは……』

口ごもつて、忠夫は、右手の五線紙を握りしめると

『辭職しろと仰有るのですか……』

『さう。學校の方から、命令的に處置しては、君の今後に面白くないでせう。寧ろ願ひ出た方が、君の爲だらうと思ふから、いや兎に角、處置して貰ひたい！』

狹い樂界のことである。たとひ私立の學校とはいへ、追ひ出されたとなると、忠夫のために、今後、どこへ行つても、印象の好くないのが、當然だつた。この×××音樂學校から、忠夫が受けてゐる報酬は、五十二圓だつた。そのうちから、月に二十五圓づゝを、沼津にゐる母へ送り、殘りの二十七圓と時々の作曲料とによつて、わづかに下宿生活をつゞけてる忠夫だつた。

——辭職しろ！

あくまでも貧しい忠夫にとつて村上校長の言葉は、このうへもない打撃だつた。

——自分はいゝ。しかし、母へ送る金をどうするか、來月から。

小唄などの作曲を、レコード會社から頼まれても、そのたびに斷つてゐる。純藝術的に作曲してゆくことは、學校へでも勤めてゐないと到底、出來ないのだつた。

——母を、どうするか？

忠夫は、村上校長の前に、低く頭をさげて行つた。母のために。

『すみませんでした。今後は氣をつけますから、どうか、このたびだけは……』

『いや、君は子供ぢやあるまいしたゞどうも、私は不思議でならない。なぜ、自分の責任を、無視するやうなことを君がしたかと思ふと……どこにかく掛けたまへ』

『……』

忠夫は、モジ〳〵しながら側の椅子へ腰をおろした。すると

『石田君、君の宿直ぶりを、私は監視になど來たのではない』

『はあ』

『實は、少し君に話したいことがあるのだが……』

清和街强盗事件に鑑みて

强盗に襲はれない方法はどうか？

若し襲はれた場合は？？？

猪苗代新京署長談

二十七日白晝新京特別市清和街に起つた强盗殺人事件の犯人逮捕につき國都日滿警察機關は直ちに全機能をあげて蟻の這ひ出る隙間もなき一大捜査網を張り零下二十餘度の酷寒下に涙ぐましき活動をつゞけてゐるが、一方國都市民は此の際各自の防犯處置並に犯行時の處置につき今一層の注意が望まれてゐる、防犯及び犯行後の處置について猪苗代署長は左の如き注意を喚起してゐる

▲戸締を嚴重にする事＝各戸洩れなく玄關及び裏口等の出入口には必ずナイトラッチを取りつけること（値段は舶來で五圓程度）出入口のドアには内側から鎖をつけること

▲支那人行商野菜賣業には常に注意を拂ひ絶體に屋内を覗かさぬこと

▲金錢の支拂に臺口を見せぬこと

▲擧動不審の支那人を發見した場合は直ちに最寄派出所に屆けること

犯行時の處置としては

▲直ちに最寄派出所乃至附近に知らせること

▲犯行現場は係官の監檢まで絶體手を觸れぬこと

襲はれた場合　直ちに憲警へ電話を

若し强盗に襲はれた場合直ちに報知するには憲兵隊、新京署、領警署、首都警察廳、管下各署及びその派出所の何れへでも速かに通報することが必要であるが各所の電話番號は左の如くである

新京署關係

所	電話
本署代表番號	3、五〇一一
署長官舍	3、二二五〇
司法主任官舍	3、二〇〇四
刑事室	3、五〇一四
西公園	3、三三一七
西三條通	3、三三一五
和泉町	3、一九〇五
新京驛	3、一〇二九
日本橋通	3、二五九八
富士町	3、二二五一
大和通	3、一九一〇
朝日通	3、二二七一
東二條通	3、二五九七
東五條通	3、二九〇一
東七條通	3、二五〇一
北一條通	3、二九一二
山吹町	3、四七六二
北六條通	3、二四五一
北十條通	3、三三一三
八島通	3、五二〇二
白菊町	2、一二〇三
南新京驛	2、一〇九四

領警署關係

所	電話
本署	二、二一七〇　二、二〇三三
派出所　南嶺	二、二〇三一
寬城子	三、六〇三二
北門外	二、二四七〇
新發屯	二、四六九八
通化路	二、二二七一
義和路	二、二二五〇
菊水町	二、三八八七

憲兵隊

所	電話
憲兵隊本部	二ー九二二ー五〇
附屬地憲兵分隊	三ー二〇〇五

首都警察廳

所	電話
市街憲兵分隊	二ー四六七一
城内憲兵分遣隊	二ー二五六九
本廳　代表番號	二ー一六一一
司法科搜查股	二ー四三五一
刑事室	二ー二四二九
宿日直室	二ー一六一一　二ー一六一二　二ー一六一三
消防署本署	二ー二一二一
同分駐所	二ー四三四三

長通路署

所	電話
本署	二ー四二二〇　二ー二五六三
派出所　七馬路	二ー四四三五
興運路	二ー二九四二
東安屯	三ー四二四七
四馬路	二ー二八八五
平康里	二ー二八五一
東三馬路	二ー三七三一
東四道街	二ー二九五〇
東大橋	二ー二九六三
東新京	二ー二六四二
東新京驛前	二ー四二一六

大經路署

所	電話
本署	二ー二〇二四　二ー四九八
派出所　新立街	二ー二九三二
新市場	二ー二九四五
西三馬路	二ー二九三五
清和街	二ー四三五二
東朝陽路	二ー三七〇九

四道街署

所	電話
自强街	二ー二五六二
豐樂路	二ー二九八七
明倫街	二ー四〇五四
崇智路	二ー四五九〇
城後路	二ー一一〇六
安達街	二ー一〇六五
興安大路	二ー四四三六
本署	二ー四五二二　二ー二九六二
派出所　北大街	二ー二八九七
東三道街	二ー二八六八
東二道街	二ー二九七四
西三道街	二ー二五六五
大新開路	二ー二六六二
西北門	二ー二四三五
九聖祠	二ー二八八四
大同公園	二ー四〇五三
義和路	二ー一〇六四
同治街	二ー二六七二
洪泰橋	二ー二五六八

南關署

所	電話
本署	二ー四五二三　二ー二五〇九
派出所　臨河街	二ー二九四四
和順公園	二ー二五七一
南嶺	二ー一一〇九

寬城子署

所	電話
本署	三ー三九四六　三ー四三七三
派出所　孟家橋	三ー四二四九
散歩關	三ー四二二二
軍用路	三ー四二二五

捜査本部を擴充　憲兵隊へ移す！

各機關を統合最後的斷案

捜査網全市に布く

白晝の戰慄、特別市清和街の三人組强盗殺人事件突發以來新京署、領警署、憲兵隊、首都警察廳では全警察機能を擧げて全市一圓に非常線を張り刑事は八方に飛んで骨刺す寒夜に必死の捜査陣を展開する一方、事件當夜一先づ捜査本部を首都警察廳に置き、馬場憲兵隊長、飛田新京署、下田領警各司法主任、首都警察廳金總監、連副總監、福田司法科長等本部に參集、深更まで捜査方針に關し鳩首協議したが外部からの快報も齎らされず、同十一時三十分捜査を打ち切つた、明けて二十八日各捜査陣は昨夜に引續いていよ〳〵緊張、憲兵隊、新京署、領警署、首都警察ではおの〳〵別個に午前中捜査會議を開いたが、午後一時からは捜査本部を新京憲兵隊に移し、午前中の各署の捜査方針を持寄つて犯人捜査に對する最後的斷定が下されることになる犯人は單なる物盗りの仕業か？、それとも複雜な怨恨關係によるものか、新京街一帶に慄然たる暗影を投げかけた稀に見る兇惡な强盗殺傷事件はどう展開する

三人組犯人は殘匪のくづれか

三人組强盗殺傷事件に就ては犯人が被害者全部にいきなり致命的打擊を與へて瞬間的に兇行を行ひ、又被害者の記憶が極度の恐怖のために甚だしく不明瞭なため犯跡その他極めて不充分で捜査には多大の困難を感ぜられてゐるが犯行が極度に慘忍性を帶びてゐる點、三人組である點ピストルを所持してゐたと見られる點、犯行前に電話線を切斷する等極めて用意周到且つ計畫であつた點、犯行中犯人が慘酷にも被害者の一人今年六つの常子さんの首をしめかゝつた瞬間必死の常子さんが苦しい息をしぼつて可憐にも「殺すのは勘忍して頂戴」と哀願した際犯人は日本語で「うるさい、うるさい」と拒んだ點等より見てこの憎むべき犯人は結氷期に入り國都に潜入した殘匪の苦しまぎれの犯行でゐる、廿六日朝東四馬路の滿人糧棧を襲つた三人組拳銃强盗と同一犯人ではないかといふ見解が有力である、犯人は當局嚴重の捜査に目下市内のどこかに潜伏してゐるものとみられ逮捕は案外早い見込である

弊害を考慮して　生阿片改裝

滿洲國の阿片吸飲に就ては專賣總署奉天工廠に於て收納された全滿生阿片の規格統一を圖つてゐるが、今年度よりは從來零賣所で生阿片を精製して販賣してゐたが、本年度より三ケ年計畫を以て奉天工廠で生阿片を濾過精製して現在の單位を更に小さくして煙草の如くスマートな包裝で極く小量を單位として賣出する事になつた、之は零賣所で色んな雜物を混合して販賣してゐるため吸飲人に及ぼす弊害の少からざるを考慮して工夫したもので零賣所の不當利得と吸飲人の衞生を覘つた一石二鳥の妙案である

最後の地委大會　本年は新京で

附屬地返還有終の美目指し

滿鐵新京地區昭和十二年度公費豫算を決定する地方委員會は二十七日午前十一時から事務局會議室で開催十二年度歳出入約百十二萬圓を決定引續き懇談會を開き種々協議したが、從來毎年奉天に開かれてゐた全滿地方委員大會は本年は附屬地移讓最後の年でもあるので有終の美を飾るため新京で開催することに大體贊成を得たので同大會に提出する新京案は各委員に於て案を練り二月十日事務局に持ち寄り審議することゝし散會した

商業、中學とも　來月から九時始業

既報、新京商業學校、中學校では始業時刻改正について二十七日午後兩校で協議の結果現在商業學校午前九時五十分中學校午前十時のところ二月一日から商業、中學とも午前九時始りにそれ〴〵一時間づゝ繰り上げに決定した、なほ列車通學生は新京驛午前八時着列車で登校することになる

新しくパラシュート降下練習

航空彩票も發行

滿洲飛行協會幹事會で協議

滿洲飛行協會では本年度國庫補助金四萬圓も決定し、愈よ本格的飛行思想の普及、飛行訓練の實施を目的として積極的に乘出すことに決定、三十日幹事會を開催して本年度事業計畫に就いて協議することになつたが、昨年グライダーの操縦實習を行つて好評を得たので今年度は大同公園前廣場に櫓を築き、パラシュート降下の練習をなし、訓練の成績優秀者は飛行機上よりパラシュート降下をする筈である航空思想の普及、訓練實施に要する費用は到底現狀のまゝでは滿足し得べきもないので財政部その他と協議して「航空彩票」を發行する計畫である、なほ大橋協會長は近く外遊するので皆川文教部總務司長後任協會長として就任することに内定してゐる

郵政管理局　監察處長會議

交通部では郵便監察事務の刷新を圖るため二十八、二十九三十日の三日間に亘り日滿軍人會館において第一回郵政管理局監察處長會議を開催することになつた、日程左の通りである

第一日　廿八日－大臣訓示司長演達、諮問事項
第二日　廿九日－協議事項
第三日　三十日－講演、懇談

二小學校の　創立一周年記念式

新京三笠小學校創立一周年記念式は二十八日午前九時半から二百餘名の父兄、來賓及び兒童列席裡に擧行された、國歌合唱、勅語捧讀、學校長の式辭、父兄會長の祝辭あり、同十時から祝賀學藝會に移り齊唱、獨唱、劇など催され、午後零時半盛會裡に終了した

×

櫻木小學校の創立一周年記念樂音會は二十八日午前十時から擧行、正午終了した

長津江水力電氣　電業で紹介

來る三十日午後四時半から康德會館二階電業公司講堂で滿洲電氣協會駐京辨事處主催の映畫の會がある、映畫は鴨綠江上流長津の江水源を利用建設された長津水力發電所と右開發狀況を映畫としたもので無料映寫時間は約一時間

梅若流謠諷會　新年初謠會

新京梅若流謠諷會では來る三十一日午前九時半から白菊町會館において左記プログラムにより新年初謠會を開催する

素謠

翁　香取政夫
竹生島　梅田富三郎
　山下正雄
　高橋孝雄　片岡和夫
えびら
東北　中島和義　萬谷八十八
　代谷敏子　久保田元子
通小町
　香取操
鞍馬天狗　松島スミヱ　塚本喜久江
　萬谷八十八　廣重祐次郎
頼政　中島和義
　本田篤
能　野田　辻　一
　久保田元子
　三宅鶴子　香取操
　代谷敏子
俊寛
　成辻
　康宮崎哲夫
　佐藤方平
　鈴木泉
（來賓）
通盛（番外）
　杜若
　實盛
弱法師　梅田富三郎　香取政夫
仕舞
　鶴龜　大塚千代野
　網之段　塚本喜久江
　班女　香取政夫
　花月　梅田富三郎
獨調
　八島　香取操
　天鼓　松島スミヱ
附祝言

人事往來

着京

▲辻龍雄氏（三井物産）二十七日來京ヤマトホテル
▲相馬滿雄氏（官吏）同
▲桝谷秀夫氏（安東領事）同
▲吉原四郎氏（立川飛行會社）同
▲豐島棟建氏（滿鐵）同
▲林一夫氏（千福監査役）同
▲永吉申藏氏（土木業）同
▲河村靜雄氏（請負業）同
▲宇佐美珍彦氏（奉天總領事）同
▲由利元吉氏（滿洲石油常務理事）同
▲高井恒則氏（電業奉天支店次長）同國都ホテル
▲飯島滿治氏（大東公司）同
▲成田良三氏（官吏）同
▲柴田榮藏氏（煉瓦業）同
▲吉井光三氏（商人）同
▲平野長秀氏（同）同富士屋
▲武田靜夫氏（滿蒙毛織）同
▲鈴木三藏氏（參事官）同
▲野崎熏氏（鐵道總局）同ホテル
▲安井慶治氏（官吏）同愛國
▲江刺利一氏（採金會社重役）同
▲加納芳三郎氏（辯護士）同
▲金兼泰氏（間島省民政廳長）同陽ホテル
▲釘宮松三郎氏（商業）同向
▲川野重平氏（貿易商）同
▲草場秀吉氏（同）同
▲高橋末吉氏（商人）同新館
▲石崎三郎氏（官吏）同大丸
▲谷内嘉作氏（會社員）同滿蒙旅館
▲山内彦三郎氏（牡丹江民會長）同
▲染谷保藏氏（盛京時報社長）同
▲吉川之康氏（吉川組）同
▲和田喜藏氏（同）同
▲寺田正一氏（千代田生命）同國際ホテル
▲上田安次郎氏（不動産信託取締役）同
▲兵藤軍一氏（商人）同蓬萊ホテル
▲鐘ヶ江照次氏（商人）同新京ホテル
▲吉田金雄氏（同）同
▲野間清氏（同）同
▲齋藤正生氏（滿鐵）同
▲西村四郎氏（同）同
▲高倉一郎氏（木材商）同
▲小鹽正次郎氏（福昌公司）同太陽ホテル
▲松澤作五郎氏（商人）同旭ホテル
▲渡邊浪治氏（總局）同

出發

▲長野直彦氏　二十七日發新義州へ
▲桑島時雄氏　同ハルビンへ
▲清水興七郎氏　同奉天へ
▲新見肇氏　同
▲兒島高信氏　同吉林へ
▲松本宏一郎氏　同
▲上島慶馬氏　同大連へ
▲神田實太郎氏　同北平へ
▲石村長七氏　同奉天へ
▲加藤一郎氏　同
▲佐々木義一氏　同
▲櫻井榮次氏　同通遼へ
▲森貞次郎氏　同奉天へ
▲鐘ヶ江醇一氏　同海拉爾へ
▲大杉俊一氏　同奉天へ
▲北山伊之助氏　同
▲松田淮氏　同大連へ
▲長野喜久男氏　同
▲秋吉喜造氏　同奉天へ
▲渡邊武郎氏　同
▲三瀦又三氏　同
▲奧井善之進氏　同
▲莨健氏　同
▲正井達次郎氏　同吉林へ
▲米倉三郎氏　同圖們へ
▲高橋通正氏　同
▲尾關貢一氏　同奉天へ
▲關根芳郎氏　同吉林へ
▲梅津敏雄氏　同大連へ
▲永井信一氏　同
▲木内利助氏　同奉天へ

あす（廿九日）

▲青年學校學情調査、一般班午前七時より及び午後七時より
▲佐賀縣人會、午後五時、一つ家

◎…今晩の主なる演藝…◎

▲六・二五演奏會中繼（記念公會堂より）平壤歌舞團▲八・〇〇軍歌と吹奏樂（東京）海軍々樂隊▲八・三〇琵琶「笠置の御夢」豐田靜酉▲八・五五物語「戰死者を弔ふ」（東京）岡田嘉子▲ラヂオ隨筆「繪の見方」（哈爾濱）勝田秀三

映画と演劇

"修羅八荒" けふからの銀座キネマ

銀座キネマ廿八日よりの番組は左の如くマキノトーキー作品に「キートンの脱線水兵」を配した編成である

▽マキノトーキー「修羅八荒大會」　行友李風の原作に基き第一篇は波多謙治が脚色、中川信夫が監督に當り第二編と解決編は比佐其武が脚色、久保爲義が監督に當つた作品、葉山純之輔、浅香新八郎、原駒子の江戸節お駒、光岡龍三郎の陣場彌十郎、志村喬の瓢單屋銀八の他に松浦築枝、水原皎一郎、椿三四郎、廣田昂、大久保淸子等が主要な役を勤め、江戸二番城の御金藏破りに端を發してこれが探査に當る浅香新八郎の活躍を續つて劒と惡と波瀾の物語りが展げられる、撮影は第一篇荏木四平、第二篇、解決篇は藤井春美の擔任である

大泉スタヂオに 文藝熱勃興

新興大泉では目下川村花菱氏原作「初島田」を始め吉屋信子女史原作「女の約束」川口松太郎氏原作「愛怨峽」小島政二郎氏原作「牡丹くずるゝ時」に近くは中村武羅夫氏原作「女よなぜ泣くか」等と文壇劇壇の巨匠五大家の傑作が時を同うして映畫化されてゐるが、この影響をうけてかスタヂオ內では計らずも、文藝熱が起り、こちらでもあちらでも文藝論や、小說の批判等に話題を賑はし遂には俳優間には「初島田」の伏見姉妹に「女の約束」の江川、高野「愛怨峽」の山路、河津に「牡丹くずるゝ時」の立松、眞山「女よなぜ泣くか」の霧立、植村等が發起人となり近く文藝圖書室を新設し今後も種々の文藝作品について大いに勉强しやうと寄々協議中であるといふ

松竹京都の 俳優陣擴充

松竹京都では新進スターの退社に伴なひ先般來俳優部の擴充を計りつゝあつたがいよいよ三十五名の大量を獲得し强力陣を張ることになつた、その內譯は（大船より轉籍）本郷秀雄 柴田篤子（新入社）尾上榮二郎、最上よね子、畠山喜美子（右太プロ解散後松竹入社）天野双一、武井龍三、梅田菊藏、額邦太郎、鴨太平樂等十五名（新採用）尾形明、秋山良太郎、深道博治郎、戸谷修三、美上代近作等十三名

米畫ベストテン

ニューヨークの有力なる映畫批評團體ナショナル・ボード・オブ・レヴュー・オブ・モーション・ピクチュアが選出した昨年度米畫のベストテンは左の如し

1『オペラ・ハット』2『科學者の道』3『モダン・タイムス』4『激怒』5『ウインター・セット』6『腕白時代』7『無限の靑空』8『ロミオとジユリエツト』9『虎鮫島脱獄』10『緑の牧場』

サボテン

▲喫茶と酒場の「トイツペイト」、やゝこしい名稱だね、何の意味だらうといふので、質問に及ぶと▲それは支那語の「推背」（註して曰く萬物創造の神）をもぢつたのよ、あたしの守り神です、とこゝの若きマダム美香クンが敎へてくれた、善い哉、よい哉▲千鶴子、都子、美子のハリキリトリオであの界隈も賑ふことであらう

雑音

長春座あすからの番組は再映「天保安兵衛」「奥様借用書」に「第七號國際列車」を日延べして三本立、續いて三十一日より右太プロ最後の作品となつた「富士に立つ退屈男」に淸水の「靑春滿艦飾」の松竹プロを前面に洋畫一本を配した强力陣容である▼帝都の次週はヴアン・ダイクの「ローズマリー」と新興大友柳太郎デヴュー作「靑空浪士」の豫定、前者はジヤネット・マクドナルドとネルソン・エデーの顔合せ、「浮れ姫君」の危懼なきにしもあらずだが久方ぶりのミュジカルものとして期待は寄せられる

▽▽富士に立つ退屈男△△

松竹京都作品、故佐々木味津三の原作による右太衛門十八番もの、並木鏡太郎の脚色監督によりキヤメラは興篤夫の擔當、右太衛門主演の他に大船より下加茂へ轉じた新人柴田篤子の初出演、霧島京瀰には本郷秀雄が扮する、更に光川京子、志賀靖郎、坪井哲、南光明等達者な顔ぶれを配し、例によつて退屈男早乙女主水之介の颯爽たる活躍を綴る、長春座三十一日封切、寫眞はその一場面

舊十二月十七日　一月二十九日　金曜 丙辰 佛滅 平 鬼宿

●一白の人　新事には餘り手を出すことなく舊態を守れ　乙と丁と辛が吉
●二黒の人　焦るは失敗の本となる緩々進むが安全なり　甲と丙と壬が吉
●三碧の人　一旦の良好なるに引換へて後は宜しからず　丁と庚と辛が吉
●四綠の人　三矢の折れ難き古事を思び一致協力すべし　丙と辛と壬が吉
●五黄の人　成功を期せんとすれば急ぐ可らず又病注意　甲と壬と癸が吉
●六白の人　信用を損ねず人を外さねば德望益々加はる　甲と丁と辛が吉
●七赤の人　外に手を擴げんより內容を充實するに吉し　丙と庚と癸が吉
●八白の人　萬事愼重に取扱ふが吉旅行轉宅普請等は凶　甲と丁と癸が吉
●九紫の人　冷靜に諸事を司るべし金談捗らず控ゆべし　壬と子と癸が吉

新京取引所を擴大 新會社設立計畫
滿洲國交易場法による組織へ

滿洲國交易場法に準據した取引所は現在哈爾濱に一個所あるのみで、新京、奉天の取引所は滿鐵出資の關東局令に依るものであるが、行政權移讓實施とともに滿洲國法人に改組され滿鐵出資は新設法人に就て買收されることとなる結果關係者間にあては寄々凝議中で、現在公稱資本金百萬圓（四分の一拂込）の新京取引所に就ては新設會社で買收するとともに擴大强化され眞に滿洲經濟界のバロメータアとして能力を發揮せしむべく、新會社設立を計畫中である、なほ實業部當局としては積極的に新會社設立を慫慂せず機運到來を俟つて側面的援助をなす意向で情勢を注視してゐる

產業發展を反映し 各種稅收增加
一十一月間一億六千萬圓

昨年十一月中における各種租稅收入は左の如く千七百九十萬二千八百二圓で一月以降十一月までの累計は一億六千八百十三萬五千九百十一圓に達し滿洲國產業の順調なる發達を反映して前年度累計の一億四千六百八十四萬五千八百七十八圓に比し二千百二十九萬三十三圓の收入激增を示してゐる

	十一月	累計
關稅	九、〇三六、六〇四	八三、六六五、八〇一
噸稅	三五、三〇四	二九六、一七三
鹽稅	一、八一七、一〇七	二四、三一一、三七九
田賦	五六三、五五九	九、六六八、七六九
出產稅	一、九六四、四一〇	一七、〇六六、四〇〇
鑛業稅	三五、三七一	八一九、六五一
營業稅 牲畜稅	四四四、一五四	七、三四〇、八四〇
煙稅	一、一〇六、九八六	二、六七四、八六〇
酒稅	七二一、七七二	一三、二〇四、三九八
統稅	四六九、五三一	七、三〇七、三一〇
雜稅	七〇、二六九	一三、六五七、六〇〇
印紙		五六一、二四二
收入	一、一三六、八四二	八、七二〇、五四九
合計	一七、九〇二、八〇二	一六八、一三五、九一一

日本資本の 山東省進出は 未だ消極的

【神戶國通】青島總領事からソヴイエト駐劄大使館參事官に榮轉した西春彥氏は廿七日午前七時半神戶入港の日光丸で歸朝直ちに「つばめ」で東上したが、船中次の如く語る

山東省は全般的に今なほ經濟的發展の餘地があり日本資本の進出は未だ消極的であると思はれる程である、青島と日本との間の連絡を充實することは絕對に必要なことである、青島におけるストライキ問題も最近不安を一掃され、明朗化の一途をたどつてゐる

新京十二月分 小賣物價

關東局文書課調、新京における昭和十一年十二月分の小賣物價は同月十五日現在で概要次の如くである

一、騰落割合（重要品目三十六種に付算出）

前月に比し八厘騰貴

前年同月に比し二分三厘騰貴

昭和五年一月に比し指數一〇四、二即ち四分二厘騰貴

昭和六年十一月に比し指數一四〇、八即ち四割〇分八厘騰

一、指數（四指數は上より順に前月、前年同月、昭和五年一月、昭和六年十一月を一〇〇としてのもの）

食料品（十種）
一〇二・四　一〇六・七　一一五・〇　一四四・八

調味料（九種）
九九・二　一〇一・九　八八・七　一一八・三

飲料及嗜好品（八種）
一〇〇・五　一〇〇・六　一一四・三　一三七・三

衣料品（七種）
一〇一・三　一〇〇・九　一〇四・〇　一四九・四

燃料（二種）
一〇〇・〇　九九・六　九〇・七　一二六・九

總平均（三十六種）
一〇〇・八　一〇二・三　一〇四・二　一四〇・八

二、騰落品（調査品目五十九種中前月に比し騰落したるものを揭ぐ）

騰貴七種　玉葱（二割八分六厘）鷄卵（一割四分二厘）白米無檢查一等（一割〇分八厘）淸酒、白菊（七分一厘）晒木綿（六分七厘）金巾（六分二厘）淸酒、滿洲菊正宗（二分八厘）

下落四種　鰹節（六分七厘）滿園綿（三分五厘）麥酒サツポロ（二分六厘）麥酒キリン（二分六厘）保合四十八種

金融合作社事業の 諸問題を議する
合作社理事會、來月下旬開催

財政部では來月廿六七兩日にわたり金融合作社理事會を開き左の諸點につき協議、今後の方針に資することになつた

一、金融合作社の農村における地位に關する根本的考察

一、金融合作社の既往における實績に鑑み制度上、運用上改善の必要を認める事項

一、地方農民の金融合作社に對する認識および信賴の程度

一、金融合作社運動の進行上障害と認められる地方事情ならびにこれが改善

一、貸付金の回收成績とその良否の主たる原因延滯、未拂防止につきとりつゝある處置および實績

一、貸出手續きその他の業務に關し社員その他において改善を要望したる事項

製粉界好況に 各社擴張計畫
—實業部の方針は消極的—

滿洲國の小麥輸入は日濠協定の妥協成立後の今日に到るも依然として輸入禁止が實施されてゐるため、滿洲製粉界は一轉して右朴に入り、內都製粉界も日滿兩系を問はず活況を呈し、康德製粉公司の設立を筆頭に、日滿製粉、日本製粉、日東製粉で工場擴張案を計畫、內地製粉會社では對滿進出を企圖關係當局に猛運動を續けてゐるが、實業部では康德製粉公司の設立に上る二千バーレルの增產を以て、今後の增產計畫は許可しない方針をとつてゐる

滿鐵關係會社 平均配當率良化

【大連國通】滿鐵では關係會社の十一年度利益配當率につき各會社別に計數的算出を行ひつゝあつたが、右結果によれば、滿鐵關係會社七十七社の平均配當率は四分二厘乃至四分三厘となり、社債平均利率と同率の配當をうけることほゞ確實となつた、もつとも大なる原因は昭和製鋼所が昨年度三分配當をなしたに對し十一年度四分五厘と一分五厘增、滿洲產金會社の昨年度無配を今年度四分配當をなす等投下資本大なる會社が增配を斷行するに至つた結果である

北鮮線運賃 社線運賃に改正 近く實現か

【奉天國通】鐵道總局では全滿鐵道貨物運賃統制の見地から現在鮮鐵運賃を採用してゐる北鮮線運賃を滿鐵線運賃に改正すべく調查硏究中で、すでに本月中旬佐原營業局長が京城において鮮鐵當局と折衝の結果大體原則的に承認を得たので近く實現をみる運びとなつた

貿易行詰說をよそに 外商照會激增
アフリカ、支那方面增加

【大阪國通】昭和十一年中における大阪商工會議所の外商取引照會件數は總件數六千四百九十件で十年の四千五百四十件に比し約四割三分方の激增を示し、我が對外貿易の行詰りを傳へられながら、その努力如何ではなほ相當發展の餘地あることを示してゐる、これを國別に見れば注目されるのはアフリカ方面の百六件から一千五百十六件に激增したことである、その他滿洲國が減少して支那方面の增加してゐるのが注目されてゐる、又品種別にみれば纖維工業品が一般に引續き躍進を續けてゐるが、その他化粧品、機械工業、皮革器具、電氣器具、裝身用品雜貨等に對する照會が增加しつゝあることは邦品使用の恒久化普遍化を物語るものとして注目すべきであらう

一月中旬に於ける 新京商況概要
一般に軟調閑散裡に推移

一月中旬における新京商況概要は商工會議所調查によれば次の如くであつた

大豆

前旬軟調に推移せる斯品は本旬に入りても人氣依然として冴えず十一日當限六圓六十三錢、二月限六圓六十七錢と六錢方下放れて寄り付き跡大連の軟勢を入れて低落したが十二日に至り歐洲の好調に大連豆油の暴騰を眺め爲替管理の强化に依る內地商品界の一齊大暴騰に追隨して十錢方反撥し商狀となり、十三日も前場小堅く寄付き四、五錢方上伸びたところ爲替管理令の內容漸次判明するに從ひ騰勢止り十六日迄小往來に保合ひ休會明の十八日は舊年關を見越しての賣り放ち豫想に續落步調を辿り二十日の安値は十三日の旬中高値に比し六十錢方の崩落を見せ軟調裡に越旬した

高粱

大豆の軟調に伴ひ本品も亦軟勢を呈し十一日一月限四圓二十八錢、二月限卅六錢と各三四錢安に寄り十二日より十三日に亘り大豆高を眺めて小反撥を見たるが十四日以後爲替管理緩和の見通し判明するに隨ひて續落步調となり休會明けには嫌氣投げ殺到して遂に各限共四圓臺割りを出現、其のまゝ反撥の氣力もなく軟調裡に越旬した

麥粉

前旬に引續き外來粉の輸入氣構に南滿向商內閑散に加へて舊正を控へ乍ら實需筋の代用品乘換へに騰げ過ぎ訂正人氣となり、旬初各粉共四圓四十錢と軟調に現はれ跡十六日迄小巾往來を見せたが旬末に至り舊年關を眺めて製粉筋の賣急ぎに五錢方低落目先弱含み裡に越旬した

白米

銀行合併後の當地金融界は概して引締りの狀態なるに加へ舊正決濟期を控へて弗々賣物出現して白米相場は保合ながら籾は低落氣配に轉じ至極閑散裡に越旬した

麻袋

舊正を控へ乍ら背後地特產出廻依然捗々しからず實需筋の買氣乏しく商內期待外[illegible]で相場も旬初錢筋、靑筋共五厘方低落跡弱保合に推移したが旬末に至り更に一錢方下押し目先軟弱氣配裡に越旬した

木材

土建の多眠に依然需要無く相場も製材物に二、三錢の騰貴を見た外原木は引續き保合先行き不透明裡に越旬した旬中驛到着數量は七八八輛にして前旬に比し三四二輛を增加した

建築材料

前旬來强調の一途を躍進せる金物類は內地の銑鐵飢饉と思惑人氣に煽られ丸鐵五分の十一圓、針金八番線の十七圓八十錢を始め、孰れも二割乃至三割方の暴騰を演じたが、久しく保合商狀裡にあつたペイントA印も原料亞鉛の値上げに一圓卅錢昂騰、洋灰も又之れに追隨して十錢高、板硝子五十錢高を示し、先行尙强調裡に越旬した

綿糸布

產地は爲替管理法强化の影響に依り旬初大阪三品の定期立會停止に續いて新規賣買の禁止を見るや換物人氣旺盛となり狂騰相場を出現したが、十三日に至り波亂重疊大巾の亂高下を演じ旬央大藏省は原料品に對して緩和の方針なること明瞭となり人氣も落付きを見ると同時に反落に轉じ旬末に至つて三品は暴落を呈し旬中の高値に比し三十圓の開きを示現した、當地にあては氣配良好ながら實需伴はず旬初小口補充買ありしも旬央に至り舊正を眺めて總見送り轉賣人氣となり商內皆無極めて閑散裡に越旬した

紙類

前旬迄强調を續けたる斯品は仙鶴連史の五十錢方の値上りを見た外他品は引續き保合商狀にて越旬した

砂糖

前旬來世界的物價高の波に乘り續騰を演じたる斯品は本旬に入りても依然騰勢蹶まず八日の爲替管理强化、十二日のニバス輸出値引上等硬材料の續出に日本市場强調を映じて旬初各糖共一〇錢高に現れ、十三日更に一〇錢方上伸、十八日休日明けには又復二〇錢昂騰して二十圓二十錢を唱へ旬末に至つて更に二〇錢續騰旬中六〇錢方の棒上げを演じ外糖高を眺めて目先尙强調裡に越旬した

鮮果

舊正切迫に市況稍々見直したが密柑は滿人向頭印福印の全滿的荷閊えで一〇錢方低落林檎國光は消化順調に一〇錢方昂騰し他品は保合の儘越旬した

土建ニュース

▲新京事務局網戶其他新設工事
●事務局
豫特　七百四十九圓三十錢　高組

▲新京露月町二號ノ四社號外一八戶疊表替
豫特　百四十六圓八十七錢　永島高一

▲新京常盤町一一號ノ七社宅外二七戶疊表替工事
豫特　二百十一圓九十七錢

▲新京平安町五號一社宅外二〇戶疊表替工事
豫特　百五十五圓五十八錢　兒玉繁太郞

●關東州廳土木課
篠原政七

▲大連工業學校々舍及實習工場新築工事
落札　十五萬九千六百圓　石井組

（一）	一八〇、〇〇〇圓〇〇	石井組
（二）	一六三、八〇〇・〇〇	辻組
（三）	一六四、八〇〇・〇〇	蔦井組
（四）	一六六、四〇〇・〇〇	草場組
（五）	一六八、〇〇〇・〇〇	福昌公司
（六）	一六八、〇〇〇・〇〇	大倉土木
（七）	一七二、〇〇〇・〇〇	大林組
（八）	一七八、五〇〇・〇〇	池內市川組
（九）	一七九、〇〇〇・〇〇	淸水組
（十）	一八一、〇〇〇・〇〇	伊賀原組
（十一）	一八一、四〇〇・〇〇	長谷川組

●大連保線區
▲大房身舊貯水池並ニ南關嶺第九號建物撤去工事
特命　百十八圓三十五錢　ハタ工務店

●遼陽縣公署
▲碎石バラス採取及運搬工事
落札　一萬二千二百四十圓　三田組

（一）	一四、五〇〇・〇〇	渡邊組
（二）	一五、六〇〇・〇〇	孟耀廷
（三）	一六、一〇〇・〇〇	福井高梨組
（四）	一六、五〇〇・〇〇	吉川組
（五）		三田組

●本溪湖煤鐵公司
▲四限溝彰家屯間東道三四米杜增設基礎工事
落札　六百二十圓　赤松組

第一回入札

（一）	六三〇、〇〇	福間組
（二）	六四五、一六	赤松組
（三）	八四七、五〇	福岡組
（三）	八八〇、〇〇	森工務所

●事務局
▲四平街醫院煖房高壓回歸管其他裝置第一期工事
示談決定　千七十五圓六十四錢　羽村工務所
單獨入札
第一回　一、三四〇、〇〇　右同
第二回　一、二三〇、〇〇　右同

●電業公司
▲五島送電線建設工事
特命　八千五百圓　愛工舍

▲金州石河送電線路建設京工
特命　八千六百圓　愛工舍

商況欄
（一月二十八日前場）

海外經濟電報

倫敦銀塊	二〇片一六分七
同 先物	二〇片八分三
紐育銀塊	四四仙四分三
孟買銀塊	五〇留比八分五
米英爲替	四弗九〇仙八分一
米日爲替	二八弗五八仙
米支爲替	二九弗九〇仙
スチール株	八八弗二分一
アナコンダ株	五三弗八分三
英日爲替	
英支爲替	
日印爲替	七七留比八分三

▲米棉

現物	一三仙二二
三月限	一二仙七二
五月限	一二仙五五
七月限	一二仙四二
十月限	一二仙〇〇
十二月限	一一仙九七
一月限	一一仙九六

▲印棉

ブローチ	二二六留比
オームラ	二〇六留比
ベンゴール	一七八留比

▲市俄古小麥

五月限	一弗二六仙八分七
七月限	一弗一一仙〇〇
九月限	一弗〇八仙〇〇

▲カルカッタ麻袋

靑筋	二一留比八分五
錢筋	二四留比〇〇

金銀市況

●上海標金
本寄　二三三、〇
步　〓

爲替相場

▲上海爲替
▲日本向
第一回 賣買　一〇四、七五
第二回 賣買　一〇五、〇〇

▲倫敦向
第一回 賣買　一志二片三二分一　八分五
第二回 賣買

▲紐育向
第一回 賣買　二九弗一六分三　八分十
第二回 賣買

▲大連爲替
▲上海向
九六、五〇

▲阪神日米爲替
第一回　二八弗二分一　八五分

▲阪神日英爲替
第二回　一志二片一六分三〇〇

各地株式市況

▲東京株式（短期）

	寄付	高値
東新	一三一、四〇	一三一、四〇
鐘紡新	三五、二〇	
滿鐵新		
大新		

▲大阪株式（短期）

	寄	引
大新	八九、七〇	八九、九〇
東新	一三一、四〇	一三一、四〇
鐘新	三三四、八〇	三三五、三〇

▲大連株式（短期）

	寄	引
日產	八二、四〇	八二、四〇
日畜	六九、七〇	七〇、一〇
五品新	一五、九〇	一五、九〇
豆新	三〇、九〇	三〇、六〇
錢紗	—	—
新東	一三一、四〇	一三一、四〇
滿鐵新	六〇、八〇	六〇、八〇
同新	四八、六〇	四八、八〇
日產新	八一、三〇	八二、〇〇
鐘新	三三五、四〇	三三五、四〇

▲奉天株式（短期）

	寄	引
滿取	一六一、五〇	一六一、五〇
東新	九九、〇〇	—
大新	八一、五〇	—
日興	六〇、〇〇	—
五拓	三〇、五〇	—
豆乙	三三、五〇	—
錢甲	六〇、五〇	—
滿新	四八、一〇	—
優鐵	三五、九〇	—
同先	三〇、九〇	—
電毛	二一、五〇	—
河衛	—	—
東新	二六、七〇	—
滿品	六九、五〇	—
日產	—	—
東取	—	—

各地商品市況

▲大阪棉糸

	寄付	大引
一月限	三六一、九〇	三六〇、六〇
二月限	三五六、〇〇	三五五、九〇
三月限	三五四、五〇	三五三、一〇
四月限	三五四、五〇	三五二、八〇
五月限	三五四、〇〇	三五四、一〇
六月限	三五三、〇〇	三五四、五〇

▲大阪棉花

	寄付	大引
當限	七五、五〇	七五、七〇
先限	七六、四〇	七六、三〇

▲大阪人絹

	寄付	大引
當限	八〇、一〇	八〇、八〇
先限	八〇、三〇	八〇、三〇

新京取引所市況
（一月二十八日前場）（一石値段）

	引	出來高
現物 大豆	二、〇〇	二車
高粱	一、四〇	一車
小豆	—	—
吉豆	—	—
玉蜀黍	—	—
包米	—	—

●大豆

一月限	六、三四	六、三九 　四車
二月限	六、三六	六、四七 　三七車

●高粱

一月限	三、八九	四、〇二 　一車
二月限	三、九八	五車

各地特產市況

▲大連大豆

	寄付	大引
袋入 一月限	七、三二	七、三三
二月限	七、二二	七、二五
三月限	六、二二	七、二六
四月限	七、三六	七、三六
五月限	七、三三	七、四〇
三等現物	七、四〇	七、三〇

●同豆粕

	寄付	大引
現物	三、一〇〇	三、一〇〇
二月限	三、一〇〇	三、一〇〇
三月限	三、七〇〇	三、七〇〇
四月限	三、七〇〇	三、八〇〇
五月限	三、九〇〇	三、八〇〇
六月限	—	—

●豆油

	寄付	大引
現物	一四、〇〇〇	一四、〇〇〇
二月限	一三、八〇〇	一三、八〇〇
三月限	一三、二〇〇	一三、二〇〇
四月限	一三、九〇〇	一三、九〇〇
五月限	—	—

大正九年十二月四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞

朝刊

【本紙朝夕刊十二頁】

本紙定價 一ケ月壹圓 一部五錢 郵税一ケ月拾五錢
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢

發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三二二五 營業局專用(3)三二〇〇

發行人 十河栄忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越内之介

對陸軍關係の打開 殆ど絶望狀態に陷る

陸軍側"拒否"の態度不變 組閣への道、全く塞る

【東京國通】宇垣大將は暗礁に乘上げた組閣工作に起死回生の途を講ずべく陸軍側に對する最後的折衝として廿八日午前今井田清德氏を寺内陸相のもとに派し閑院參謀總長宮殿下をはじめ奉り寺内陸相、杉山教育總監の三長官との會見を申込んだが、寺内陸相は

宇垣大將が是非會見をしたいとの希望であればあながち會見を拒むものではないが、陸軍の現勢については宇垣大將のもとに陸軍大臣を送ることは不可能といつてよい

と圓滑に會見の申込を斷つたやうである

陸軍の態度が右の如くである以上豫定の陸軍三長官訪問が行はれるかどうか疑問であり、かなり强行的に右會見を遂げるとしても陸軍の回答は入閣拒絶に決定されてゐるところであるから、これによつて事態の進展を來すものとは豫想されない、たゞ宇垣大將に殘された對陸軍工作として、所謂ごぼう拔きの手段が豫想されるが、これとて陸軍部内の現狀にあつては實現性ありとはみられない、從つて宇垣大將が對陸軍關係を打開することは今や殆ど絶望狀態に陷り、結局組閣斷念を決意するの外なきものとみられ、今や流産は時間の問題にまで切迫したものとみられる

原田男、再度園公訪問

〔東京國通〕原田熊雄男は廿八日午前九時半坐漁莊に西園寺公を訪問、宇垣大將の組閣について情勢を報告したが、午後四時四十分再び坐漁莊に入つた

"最後の御奉公として 打開の途に苦心"〔宇垣大將語る〕

【東京國通】宇垣大將は廿八日午後七時五十分組閣本部で左の如く語つた

時局は目下最も大切な場合に直面してゐるやうに考へるので組閣に着手以來既に時日も經つたが尚ほ最後の御奉公として何とか打開する途につき折角苦心して居るところである

今井田氏談

【東京國通】今井田清德氏は廿八日午後八時組閣本部において記者團の問に對し左の如く語つた

只今發表された宇垣大將の心境以上に何んともお答へ出來ない、打開の道がなんとかないものかと苦心してをられるところである、しかし只今のところ更に時日の御猶豫を仰ぐことは考へてをられないと思ふ、出來るだけスムースに公明正大に問題を解決するために非常手段といふやうなことは考へない樣にしたいといふ心持ちでやつてゐるといふほかはない、組閣を成就させねば時局收拾が出來ないとは考へてをられないが、

しかし時局は極めて重大であるから組閣を成就することが最後の御奉公と考へ、どこまでも圓滿に出來るだけ協調を保つて成立させるように苦心してゐる、大體において協調手段が殘つてゐる限りはこれを盡し、最早これ以上何もないといふところまでは最後の努力を盡すのを宇垣大將は實務だと考へてをられるのだらうと思ふ、現在のところ更にこの上陸軍にお話するやうなことは何もないのではないのかと思ふ

伏見軍令部總長宮に 海相、軍令部次長御報告

【東京國通】島田軍令部次長は廿八日午前九時山本次官と會談、宇垣大將の組閣工作に關しその後の情勢を聽取し、十時五十分熱海御別邸より急遽御歸京御登廳遊ばされた伏見軍令部總長宮殿下に謁を賜り、廿七日言上せし後の情勢を一切御報告申上げたが、午後一時半永野海相は總長室において伏見軍令部總長宮殿下に謁を賜り宇垣大將の組閣工作經過ならびに推移する時局に關する海軍の見解を言上申上げた

赤木前内務次官 組閣本部訪問

【東京國通】前内務次官赤木朝治氏は廿八日午前十一時廿五分、元警視總監岡喜七郎氏は午前十一時半、また代議士平川松太郎氏はそれぞれ組閣本部を訪問した

三長官會見申込みに 陸相、拒絶の回答

【東京國通】今井田清德氏は廿八日午前十時五十分陸相官邸で寺内陸相と會見、宇垣大將と三長官との會見を申込んだが、陸相は廿六日の三長官會議の結果を回答せる通りで事情は今日も變つてゐない

と答へ、會談をしても到底期待に副はれないと信ずると述べ、陸軍としては依然として强硬なるものある故、會見するも效果なき實情を說明した

語り、また今井田氏は宇垣大將の軍首腦部訪問については「宇垣大將と會つた上でないと云はれない」と語つた

"何も言ふ こともなし" 寺内陸相談

【東京國通】今井田氏は寺内陸相との會見を終へ午前十一時二十分組閣本部に歸つたが會見後陸相は「自分としては何も言ふことはないから今井田氏から聞いて貰ひたい」と

"昨日と情勢は變らぬ" 今井田氏語る

【東京國通】今井田清德氏は二十八日寺内陸相と會見後組閣本部で語る

先刻宇垣大將の使として寺内陸相に會つて來た、その内容は只今は申上げられぬ宇垣大將が今一度寺内陸相に會はれることになるかどうかはまだ決定してゐないし對陸軍關係において昨日と特別に變つた情勢があるとは言へない、何か向ふからの返事を待つてゐるといふことはない、私が使に行つただけで何等かの結果があるか無いか判然と申上げられぬ、陸相からの回答は恐らくないと思ふ、陸相以外の陸軍首腦部の人に私から使に行く豫定は只今のところない

陸相、會見 内容說明 次官、軍務局長に

【東京國通】寺内陸相は今井田氏との會見後陸相官邸に梅津次官、磯谷軍務局長を招致し、今井田氏との會見内容を說明これを中心に種々協議したが、午前十一時四十分には西尾參謀次長も陸相官邸に來り、右協議會に列席しさらに協議を重ねた

衆議院本會議開催か 各派交渉會開く

【東京國通】富田衆議院議長は廿八日尾崎行雄氏の提議に基き議長官舍に政友會安藤幹事長を招き協議の結果富田議長主催により廿八日午後六時から各派交渉會を開き時局に關し宸襟を安んじ奉るため廿九日午後一時から本會議を開き決議をなすべき件を諮り各派交渉會の承認を得れば文案を練り原案を決定し同日午後一時半から本會議を開いて決議することゝなるはず

"頑張るぞ 見てゐて呉れ" 本部で宇垣さん豪傑笑ひ

【東京國通】難産の苦惱にあへぎながら組閣本部の二階に籠城してゐる宇垣大將は朝食をすませるとモーニングに濃い緣のシヤレたマフラーを太い首にグルグル卷いて禿げた頭に茶の中折、ステツキを振り振り薄陽さす南向き約二百坪の内庭にスリツパを穿いて出て來た、白く咲き綻びた梅の大樹を見つけると「大したものぢやね!」と感嘆して悠々たる雅懷ぶり、新聞記者團から「具合はどうですか」と質問されると

ウン、私は朝晩散步をするのが樂しみなのだが、組閣以來龜の子のやうに二階に閉ぢ籠つてしまつて折角の運動も出來ず、そのせいか腹が空かん、食物は不味いし、酒も甘くない、頭は重くなる、これぢや流石の私も思ふやうに名案も浮ばない察して呉れ、私もこのところ駄目ぢや

と頑張將軍にも似つかぬセンチな所感を洩し

組閣は斷じて志を曲げん、から言ふ御時世になつたからには私の頑張りは駄目にはならんよ、私にまた孫が出來てなア大將の組閣よりも一歩お先きに男の兒を安産した二女秀子さんのことを思ふと憂鬱も消えるらしい

孫の名前は面倒ぢやから組閣とでも附けてやらうか、こりや冗談ぢやよ、娘に恨まれるからナ、ワツハヽ

と豪傑笑ひ、それから附添ひの止めるの間もかず痛い左足をひきづりながら庭から四尺程の高さの南側の自動車々庫の屋根に這ひ上つて、屋敷の周圍をグルリと睥睨して物々しく警備する警官隊、長蛇の陣を敷く各新聞社の自動車の列を睥睨して引揚げた

"具体的の事は 今は何も言へぬ" 今井田氏本部で語る

【東京國通】今井田氏は廿八日午後二時半組閣本部で左の如く語つた

宇垣大將が陸軍當局と會はれることは只今のところないと思はれる、また今日中に參内するか否かも目下のところ何等決つてゐない、私が宇垣大將の使として何處かへ赴くことも或は外部から人を呼ぶことも

豫定

してゐない、時日が遷延することについては非常に愼重に考へてゐる、徒らに時日の遷延することのないやうにしたいつもりだ、現在吾々としては前から言ふ以上には具體的には何も言へない、寺内陸相と私と會つてから外部的事情には何も變化はないが、陸相と私の會見の結果種々考へてゐる

私の

あらゆる方法の内の一つか二つか、三つかの方法について考慮するところまで進んで來てゐる、こちらからさらに陸軍當局に働きかけるかどうか、また宇垣大將の心境が寺内陸相と會見前と同じであるか、變つてゐるか、またさらにこちらから働きかけぬ限り事態はこのまゝヂツと續いて行くのかどうかと言ふやうな點はすべて非常に機微な情態にあるので何とも言ひかねる、軍部當局の電話か何かの回答を待つてゐるのではないことは言へる、陸相を得る見込みがあるかどうかと言ふやうなことは申上げられない

陸相選任に就いて 法理的解決研究

組閣本部、次田長官に諮る

【東京國通】陸軍側の强硬態度にすでに施す術つきた組閣本部は法理的解決につき廿六七兩日にわたり次田法制局長官を招き協議したが、さらに二十八日午前十時次田長官を招き陸軍大臣選任に關する法制上の研究を行つたことは頗る注目を惹いてゐる、しかして法理的には左の如き解釋をくだし得ることが判明した

一、内閣官制第九條には「各省大臣故障ある時は他の大臣臨時攝任し又は命を受けその事務を管理すべし」と規定され、この法文解釋のみをもつてすれば組閣に當り他の大臣を陸相事務管理とすることは違法ではない

一、陸軍三長官が後任陸相の推擧不可能なる旨を回答して來た以上三長官の推薦を經ずして宇垣大將意中の人物を直接交渉した上陸相に選任することは法令上可能である

しかして第一の場合は法文の解釋はしかりとするも、ことが軍部に關する限り實際上適用すべからざるものであるから斷じてこれをとらず、また第二の場合も理論的に可能としても實際問題としては軍の諒解なくして後任陸相を擧げれば部内統制保持は困難であるから飽くまで軍當局との折衝によつて解決する方針をとるやうである

不安に馴れてか 市場平穩

【東京國通】市場は漸く政局不安になれてこの模樣では宇垣内閣流産に終るとも殆ど影響はなからうとの觀測が有力になつて來た、もし流産になつて下押ししたら底を買はうといふ人氣だからそれが今期の市場にも反映されて事業株は實物薄の買物がちで、長期實物を通じ物色買が日をきゝ相場は產金株を西頭に一齊强調である、たゞ新東だけはさすがに政局の動向待ちに見送られたがこれとて强調だつた

對米爲替は軟調

【東京國通】廿八日の爲替市場は我が政情不安に加へフランス問題を中心にドル價昂騰し米日は廿八ドル五十八仙と四仙方暴落したので内地對米の氣配は幾分軟調となり市中の唱へは今月物廿八ドル十六分の七買、十六分の九買、來月物八分の三買、二分の一買、三月物十六分の五買、十六分の七買と大體前日引けに比し半ポイント安となつた、しかし對英は期近物一志一片十六分の十五買、一志二片買と變らなかつた

中央軍廿一師 共産軍へ投降か?

【北平廿八日發國通】當地某處情報によれば、陝北にある中央雜軍八十四、八十六の兩師ならびに中央軍廿一師は現在全く共産軍の包圍下に置かれるにいたり、これらの共産軍への投降は避け難き模樣である

農民の中には共産軍歡迎の地方もあり客觀的にみて條件は著しく山西側に不利である、しかも山西の物價は西安事件以來三割高のまゝ推移してゐるのでこのまゝの狀態が續けば山西の經濟、財政的破綻は必至とみられ憂慮されてゐる

共産軍沿線部隊 山西に入る

【北平廿八日發國通】陝西省延川附近を本據とする共産軍の山西侵入は時の問題となつてゐたが、廿五日その先遣部隊は二路に分れて北方は羅峪口、南方は鬼門口において渡河に成功したもの丶如くである、山西當局は直ちに六十六、六十九、七十一、七十二の各師を動員して兩方面に向はせ潼關にある中央軍の一部も運城、汾陽の兩地點に集結中であるが、昨年の共産軍侵入當時とは著しく環境が異り省内

ソ聯の挑戰的態度 當局深甚の注意拂ふ

【東京國通】最近ソ聯は日本に對し益々挑戰的排他的態度をとるに至つたので我が政府當局はこの憂ふべき情勢に深甚の注意を拂つてゐる、即ち

一、目下モスクワで進行中の所謂トロツキー別動隊の裁判は全部捏造の芝居であることは周知の事實である

二、ソ聯政府の邦人壓迫政策のため浦鹽における在留邦人は今日僅か數人に減少してゐるが、なほもソ聯當局は益々壓迫の手を强め商船組の支配人高橋氏を何等の理由なく拘禁せるのみならず日魯漁業の須藤氏の居住權を拒否しつゝある、かくの如き不當な壓迫により日本人全部を放逐せんとしてゐる

三、さいべりあ丸および金剛丸は先般浦鹽入港と同時に船員全部がソ聯官憲のため監禁され、身體檢査ならびに私信の嚴重な檢閲まで受け封筒の使用も禁止された、かくて事實上國際通路たる浦鹽、敦賀唯一の連絡船さいべりあ丸の就航を全く不可能ならしめた

四、ソ聯官憲は同時に滿洲里およびポクラニチナヤにおける國際列車の連絡を事實無根の口實を設けて專横にも遮斷した

五、かくの如くしてロシアを通じて行はれる歐亞連絡は遮斷されるに至つた、ロシアがその專横なる政策を改めざる限りシベリア經由の國際通路は遮斷されるのであるが國際交通の大動脈シベリア鐵道は人類幸福のため確保されねばならぬと强硬意見が官邊に稱へられてゐる

滿洲里會議 再開延期さる

滿洲里會議は廿五日より再開の豫定であつたが、廿八日午後外蒙外相チヨイボルサン氏より張外交部大臣宛豫想せざりし事情起り當方滿洲里會議代表出發は二週間程延期の餘儀なきに至つたが追つて出發の正確な時日は御知らせする旨の入電があつた、從つて滿洲里會議再開期日はこゝ二、三週間延期されることになつた

獨墺兩國間に 新通商協定成立

【ウイン廿七日發國通】ウイン駐剳ドイツ大使ブランツ・ボンパーンペ氏は去る十一日以來オーストリア外務次官ガイドー・シユミツト博士との間に新通商協定案の締結につき交渉してゐたが、いよいよ交渉まとまり廿七日午後兩國代表は新通商協定に調印を了した、新協定の内容次の通り

一、獨墺兩國政府は常設委員會を設置し兩國間の通商經濟關係を調整する

一、墺國からドイツへ家畜、バター、ミルク等の農畜産物、材木、鐵、鋼鐵等の輸出を增加する

一、映畫の交換ならびに觀光旅客の增加をはかり旅客には財政上の利便を附與する

一、ドイツから墺國各地への石炭、コークスおよび工業品輸出を增大する

なほ新協定は來る二月一日から效力を發生することゝなつた

特許發明局への 提出物免税

財政部では訓令第十八號を以つて二十六日各税關長宛「發明又は意匠の雛形若は見本又は商標の印版の關税免除に關する件」を通達、實業部特許發明局に提出する爲輸入する發明又は意匠の雛形若は見本又は商標の印版で一年以内に再輸出するもの若しくは特許發明局に提出後還付の請求をなさないものについては規定の免税申請書を提出せしめ輸入者の信用の程度に依り保證狀又は輸入税に相當する擔保を提供せしめた上當該關税を免除せしむることゝなつた、小包郵便に依り輸入する場合事前に前記手續をなし得ないときは輸入後これをなさしめ前記保證狀又は擔保を提供せしめた上既納の關税を拂戻す保證狀又は擔保は當該物品が輸入認許の日から一年以内に再輸出せられたとき又は特許發明局に提出後還付の請求をなさないものである旨の同局の證明書を提出したときこれを還付するものである

滿洲國人事（一月一日付）

任宮内府侍衞處長敍簡任二等 宮内府警衞官 工藤忠
任宮内府侍衞官敍簡任二等 宮内府警衞官 金智元

中銀週報 自一月十七日 至同二十三日

貨幣發行額	[illegible]
紙幣	[illegible]
準備	[illegible]
保證	[illegible]
籌幣	[illegible]

人事往來

▲山口秀男氏（會社員）二十八日中央ホテル
▲大塚興三氏（台灣製糖會社大連支店長）同
▲上田種三氏（官吏）同
▲加藤政藏氏（商人）同都ホテル
▲折川正造氏（清水貿易）同

航空往來

▲高村甚平氏（會社員）二十八日奉天へ
▲島村一郎氏（同）同
▲辻熊郎氏（同）同
▲百田貞次氏（同）同
▲小佐井元一氏（公主嶺農事試驗場）同ハルビンへ
▲三野友吉氏 同奉天から

閑話

伊藤公に由緒ある新京東公園内に同公の銅像を建設しやうといふ議が▼新京古老間に持ちあがり話は相當進展してきた▼それにつゞいて滿鐵三十周年記念事業の一として西公園内に▼滿洲とは最も因緣深い兒玉源太郎大將の銅像が建設されることに決定▼工事は解氷を待つて直ちに着工本年中に竣工すると云はれてゐる▼ところがこゝに又一つ銅像建設話が持ち上つた▼特別市東六馬路の元國務院跡七千六十坪の廣大な地域を建國記念公園となし▼建物は建國博物館として事變當時の歴史的參考品を收め▼園内には初代駐滿大使武藤元帥の銅像を建設しやうといふのである▼この問題は特別市公署あたりでも相當眞劍に考へられてゐるやうである▼一方附屬地内に於ても話題化しさる會合でいろく論議された模樣であつて▼建設することには一人として異議を唱へるものはないがその建設費の支出方法については大いに論議があつたやうだ▼しかしこの問題もいよく實現に決定すれば費用の點は案外杞憂に終るかも知れぬ▼この際これを大にして先づ實現にまで進めて行くことが先決問題であらう

社説

難局の後に來るもの 要望される諸條件

一

強力な革新政治の斷行といふことが、當面の客觀的情勢の要求してゐるものであることは明瞭である。大命を受けた宇垣氏に在つても この點について相當の覺悟は持たれてゐたことと思はれる、しかし氏に反對するものの側に在つては極めて確固たる反對の論據が持たれてゐるやうである。國策の統制を害するやうな諸原因を釀成した責任の大部分が宇垣氏に在るといひ、宇垣氏が首相たることは現に進行しつゝある肅軍工作を阻害するおそれがあるといふが如き、すでに決定的な根本理由として到底動かし難いものであらう。強力な革新政治の斷行が既成勢力との因緣ある人物では不可能であるといふことは一般にも首肯されるところである。

二

組閣問題について、浮說を排する陸軍側の見解が報道されてゐる、そのうち、政治方式の問題、經濟機構の問題について述べられてゐるところは、後繼內閣がどのやうな組織で出現するかを問はず、今後の方向を示唆するものとして注意されるものがある。政治方式の問題では、あくまで日本獨特の憲法に格適し正しい立憲政治を遂行せんとするものであり、現在の情勢下に於いてはこれを基本として明朗積極的な有力革新政治を待望するものであると說かれてゐる。獨裁の如きは毫も企圖してゐないといふのである。そこには尙ほ深く考ふれど、政黨の問題が追究さるべきであらう。既成政黨、新しく今後に出現するかと思はれる團體、それらについて考へらるべき問題は殘つてゐる。經濟の問題については、あくまでも混亂を避け合法漸進を基調として對處するといふことが强調されてゐる。急激な經濟界革新を斷行する意思などは全く無いといふのである。この解說にしたがへば、敏感な經濟界も安んじていいわけである。

三

日本現下の政治、經濟の情勢が推し進めらるべき方向はおのづから決定的なものがあると言ふことを得る。ただそれをいかにしてどのやうに實行するかといふ具體的な方策の問題について種々意見があるのだと考へられる。そのためには最も適應的にそれらの見解が綜合され、解決を見出さねばならぬ。國民の政治への參加がこゝに實現されるのである。政治の昏迷はこゝ暫らく續いてゐる。それは言はば出來得る限り優れた後繼者をつくり出すための陣痛とも思はれる。果して輝かしい明朗さが持ち來されるならば、一時は忍ぶべきである。

新京驛を中心の 本年の觀光計畫
驛、ビューローの協議で スケジュール決定

國都における觀光事業促進、旅客誘致事業を一手に引うけてゐる新京驛、ツーリスト・ビューローでは例年共同主催で郊外ハイキング、吉林遊覽、花見と續いて旅行團の募集に全員努力して來たが本年度も更に拍車をかけ有効實質的な旅行團の募集を計畫して二十七日午後一時からツーリスト・ビューローで新京驛小谷事務主任、酒井助役、中島、鈴木團體係、ビューロー田口、本村正副主任、依田團體係等關係者が會し來年度共同主催團體募集計畫打合會を開き、四月から來年三月までに三十餘回の各種各樣興味本意の團體募集の計畫を決定したが、中でも▲四月三日、四日の日曜祭日を利用して昭和製鋼所見學▲四月上旬滿洲人訪日視察團三回六十餘名▲五月十六日飛行機による吉林遊覽▲七月中旬ハロンアルシャン見學▲八月中旬佳木斯見學等々もはじめての團體見學で旅行ファンを喜ばせてゐる、なほ決定した本年度のスケジュールは次の通りである

施行豫定日	團體種別
四月三四日	昭和製鋼所(湯崗子入浴)
四月中旬	滿洲人訪日視察團
五、二	安東觀櫻
同九	郭家店花見
同一六	吉林遊覽團(飛行機による)
同二三	大屯ハイキング
同三〇	同
六月上旬	飲馬河釣魚團
同	北支視察團
同 六	松花江ピクニック
同一三	玉府見學
同二〇	昌圖天橋山ハイキング
七、一	ハルビン花火大會
七月中旬	ハロンアルシャン
七、四	土們嶺苺狩團
同二五	陶賴昭競獵大會
七月中旬	納涼列車
七、一八	龍首山ハイキング
八、一	納涼列車
同八	一間堡釣魚團
同一五	ハルビン日歸り團
八月下旬	佳木斯
九、一九	金剛山探勝團
同二六	同
一〇、三	龍潭山ハイキング
一一、五	十家堡競獵團
一月上旬	白城子狩獵團
二、一一	永沼挺身隊記念碑參拜
二月中旬	吉林スキー團

昨年中のソ聯軍の 不法越境內容
驚くべきソ聯の無反省

滿ソ東西國境におけるソ聯軍の不法行爲は日滿側の絕へざる抗議にも拘らず間斷なく行はれて來たが昨年一ヶ年間に惹起された件數は左の如くソ聯が如何に無反省の態度に出てゐるかゞわかる

東部國境不法越境(內譯)
ウスリー地方 二十二件
鳥蛇溝 三十二件
陸境 十八件
松河家 二件

領空侵犯十五件(內譯)
ウスリー地方 三件
鳥蛇溝地方 二件
陸境 八件
松河家 二件

西部國境不法越境十二件(內譯)
璦琿地方 九件
陸境 三件

國境界標移動不法測量二件(內譯)
璦琿地方 一件
陸境 一件

東部國境不法越境卅四件(內譯)
アムール地方 三四件

領空侵犯六件(內譯)
アムール地方 六件

河川航行妨害二件(內譯)
アムール地方 二件

國境界標移動不法測量一件(內譯)
アムール地方 一件

密輸入一件(內譯)
アムール地方 一件

なほこれを地域的に見れば、ウスリー地方二十五件、鳥蛇溝地方三十四件、東部陸境地方二十六件、松河家地方八件、アムール地方四十四件、璦琿地方十件、西部陸境地方四件となつてゐる

ソ聯のやり口は 地獄繪卷だ
ナ氏暗殺を語るトロツキー氏

【メキシコシテイ廿六日發國通】元北歐銀行總支配人ナヴアシ氏が二十五日パリで暗殺された事件に關しトロツキー氏は二十五日夜次の如く語つた

ナヴアシン氏暗殺は明らかにゲ・ペ・ウの復讐的行爲だ、この次は余の息子レオセン・セドフの番かも知れぬ、ソコルニコフ氏等の裁判が終り一同銃殺されたら次ぎの連中が引きたてられるといふ寸法さ、全くソヴイエトのやりくちは地獄繪卷そつくりだ

ソ極東副司令 サ將軍轉補か

【ベルリン廿六日發國通】ソヴイエト極東副司令サングルスキー將軍は來る三月ウクライナ地方軍團副司令として西部國境に轉補されると傳へられる

ソ聯國防人民委員部副官逮捕

【コペンハーゲン廿六日發國通】ソヴイエト國防人民委員部副官スマツテイ大尉は兵工本部反革命陰謀に加擔した科で廿六日ソ聯官憲のため逮捕されたと

辭令

總領事館辭令
山口縣公立小學校訓導 河本八郎
長野縣公立小學校訓導 北山綾子
新京櫻木小學校訓導に任す

關東局辭令
埼玉縣公立小學校訓導兼同青年學校助教諭 神田三郎
新京室町尋常高等小學校訓導に任す

滿鐵辭令
新京列車區車掌 職員 平野近
社員非役規程第一條第一號に依り非役を命す(十二月二十五日)
新京檢車區技術員 職員 今辻法道
社員非役規程第一條第一號に依り非役を命す(十二月二十八日)
新京驛貨物員 職員 中村仁
奉天鐵道事務所新京在勤を命す(一月二十三日)

二助教授南洋へ
空氣イオンの研究と 奇病々源体調査に

【神戸國通】廿七日午後神戸出帆の南洋海運名古屋丸で北海道帝大石橋俊實、木村正一兩助教授が變つた醫學上の實驗題目を掲げて南洋に出發する事となつた、木村助教授の研究題目は空氣イオンの生活體に及ぼす影響で先づ同船に備へつけられた同氏獨特の携帶用イオン測定器によつて貿易風、ウエスタールン、極風の三地帶における天候とイオン相關性が精密に測定され、この結果例へばイオンの濃度と頭痛の關係等が明瞭に說明される譯である、更に石橋助教授の奇病研究はジヤヴアのてんかんと言はれるアモイと強烈なヒステリー病狀を呈するラターの病源體をつきとめるものであつて同氏の研究は南洋諸島にとつては無二の福音である、日程は約二ヶ月フイリツピン、セレベス、ジヤヴア、シンガポール各地を遍歷する豫定である

本年度デ杯戰 參加を宣言

【東京國通】わが庭球界の建直しデ杯獲得邁進を宣言して內部的改造を斷行した日本庭球協會は、新會長勝田永吉氏を推戴して廿七日會長就任披露會を開催したが、同席上新會長は本年度デ杯戰參加を宣言するとともに米國ゾーンに出場を決定、近日中に其手續きをとる旨發表した、なほわが代表選手については兩三日中に發表の見込みであるが、山岸、中野兩選手の出場は確定的のものとみられる

タゴール翁を 名譽會長に
日印文化協會

【東京國通】詩聖タゴール翁を名譽會長に日印文化協會がインドに誕生した一昨年十一月詩人野口米次郎氏がカルカツタ大學に招聘されて以來日印文化協會の設立計畫が同大學教授カリダス・ナッグ博士を中心に進められてゐたが我外務省でも日印文化親善のため斡旋につとめた結果二年振りで舊臘十四日日本側ならびにインド側夫々七名の發起人を決定し新春一月三日カルカツタで盛大な發會式を擧行した旨米澤カルカツタ總領事から外務省に公電が到着した、それによるとナッグ博士を會長に同協會の會員は日本人廿六名、インド人卅九名でタゴール翁と米澤總領事がそれぞれ名譽會長に推薦された、ナッグ博士はインドのベンガル名譽書記長を兼任二月四日日印文化提携の使命を帶びて日本に來朝する豫定である

太平洋岸防備强化案
ワシントン州下院で握潰さる

【オリンピア(ワシントン)州廿六日發國通】ワシントン州下院議員ジヨセフ・ロバーツ氏は廿六日州下院に對し聯邦政府は太平洋岸防備强化を要求する建議案を提出したが、左翼議員團が、日本の攻擊に備へ太平洋の防備を强化するならなぜ日米戰爭に備へてカナダ國境の防備を行はないのか、ロバート氏の建議案は日本人をはじめ東洋人を侮辱するものだと叫び猛烈に反對した爲め建議案は遂に握り潰された

暫行青年訓練所規程 昨日佈告さる
軍政、民政、蒙政部合同部令

軍政部、民政部、蒙政部は合同部令をもつて暫行青年訓練規程及び暫行青年訓練規程施行規則を二十八日左の通り佈告した

暫行青年訓練規定

第一條 青年訓練は青年の心身を陶冶して健全なる國民を育成し、警備國防の維持能力の增强に資するをもつて目的とす

第二條 青年訓練を施す者は十六歲以上十九歲未滿の男子とす

第三條 左記該當者は青年訓練を受けしめざることを得
一、不具廢疾者
二、身體虛弱にして訓練を受くるに堪へざる者

第四條 青年訓練に關する事務は軍政部大臣これを監督し各部所管事項についてはは主管部大臣これを監督す

第五條 青年訓練の實施は協和會これを行ふ

第六條 青年訓練の實施地域は軍政部大臣これを定む

第七條 本法施行に關し必要なる規則は別にこれを定む

附則

本規定は康德四年三月一日よりこれを實施す

暫行青年訓練規程施行規則

第一條 青年訓練の實施は縣旗市ならびに特別市の區域により協和會縣旗市ならびに首都本部これを行ふ、但し特別の事情ある時は隣接區域の青年訓練を併合して實施することを得

第二條 訓練實施機關として青年訓練所を設く、青年訓練所に關する規則は協和會これを定む

第三條 翌年度青年訓練を實施すべき地域は七月末日迄に決定し關係機關にそれぞれ令達す

第四條 省長、首都警察總監および哈爾濱警察廳長は青年訓練實施地域における青年訓練適齡者名簿を毎年九月末日迄に調製し、協和會關係機關に交付すべし

第五條 前條の名簿の交付を受けたる協和會當該機關は次の事項を參酌し、訓練を受くべき者を決定し入所すべき訓練所ならびに期日を指定して各本人に告知するものとす
一、暫行青年訓練規程第三條に依るもの
二、學校に在學中のもの
三、特別の青年教育または訓練組織にありて軍事訓練を受けあるもの
四、現に公務員たるもの

第六條 青年訓練は前期後期の二期に分つ、前期の基礎訓練を行ひ軍事訓練百時間を下らざるものとす
後期は前期終了後二ヶ年以內に隨時召集して基礎訓練不合格者に補備訓練を、合格者に補習訓練を行ふものとす
軍事訓練の課程は軍政部大臣これを定む

第七條 地區警備司令官および興安各省警備軍司令官は青年訓練の實績を檢するため訓練の終期に部下官長およびその他のものを選定し青年訓練査閲官を命じ査閲をなさしむべし
査閲の方法は査閲官において計畫す
査閲官は査閲終了後二週間以內に査閲の實施の景況、成果および將來に關する意見を添へ、地區警備司令官若くは興安各省警備司令官に報告すべし
地區警備司令官および興安各省警備軍司令官は意見を付し、順序を經て軍政部大臣に報告するものとす

第八條 特定の目的を有する他の青年教育又は訓練組織は併せて必要なる軍事的訓練を實施す、これがため地區警備軍司令官および興安各省警備軍司令官は實情に照し適宜の方法をもつて目的を達する如く主任者と協定し實施するものとす

第九條 青年訓練の施設および實施に直接必要なる經費は關係地方團體の負擔とし軍政部大臣は民政部大臣若くは蒙政部大臣と協議決定す

協和會の 新計畫內容

協和會では廿八日發表される青年訓練所設置に關する民政、軍政、蒙政三部共同規程ならびに施行規則に基き左の如き計畫を樹立、廿七日その主旨目的實施要領について左の如く發表した

主旨 地方青年層に國民精神作興および農村振興の自覺を强調せしめる

目的 地方農村振興を企圖し國防の充實、愛鄉精神などに關し地方青年に實際的智識を涵養せしめる

實施要領 協和會中央本部は各地方訓練所に配置する指導員養成のため二月十日から末日迄の二十日間協和會職員中より年齡廿五歲までの適當な人物を選拔訓練を與へこれを指導官として各地域に配置する

訓練所 各地域には協和會青年訓練所を設置、所長、副所長、主事、指導員、助手を置く

訓練期間 一年を五期に分ち一期を二ヶ月とし、青訓生は二ヶ月の訓練を受けた後各鄉里に歸り家業に從事しつゝ鄉里の教化指導に當る

人員 各期毎に五、六十名乃至百名を募集し一ヶ年一萬三千名より一萬五千名位の豫定、しかして年齡は十六歲より十九歲未滿者とす

科目 教練科と公民科に大別し、さらに教練科には教練體操、公民科には協和精神、法制、產業、日本語の科目を置く

地域 軍政部大臣の指定によるものであるが、治安上地方團體の經費負擔可能な地域協和會本部の設置場所等を目標として四十九ヶ所となる豫定である

實施期日 三月一日より實施

因みに訓練所設立に要する費用維持費は滿洲國政府が一部負擔し、殘餘は地方團體(縣旗、市)が負擔することになつてゐる

商況欄 (一月二十八日)後場

●上海標金 [illegible]
●日本向 [illegible]
倫敦向 [illegible]

株式相場

▲大連株式(短期) [illegible]

手形交換高(二十八日)

[illegible]

新京取引市況

現物(一月二十八日後場)(一石値段) 大豆、高粱、米、吉豆、小豆、玉蜀黍(混合百斤値段)、定期、先物、大豆 [illegible]

鮮魚小賣相場

(二十八日付) 百匁 最高 最低 [illegible]

治標工作から愈よ治本工作へ

吉林省長李銘書氏談

省行政の重點を治標工作に指向して來ました本省もいよいよ治本工作に向つて邁進しなければならぬ時期に到達したのでありますが、治安第一主義を原則と爲すもこれは廣義治安第一主義の謂でありまして、民心の安定とゝもに國益民福增進のため全ての角度より、國民經濟を基調とするところの治安、産業、教育を打つて一丸とした省開發方針即ち國本培養の基本工作を目標とするものであります

省政　三ヶ年計畫の第一年としての治安工作にありましては東部六縣を重點地域として、集團部落の建設、警備道路、警備通信網の整備を企圖實施しつゝあります

特に滿洲國産業五ヶ年計畫に基く本格的産業開發の目的を農山村民の生活安定に置き、荒地の復興、農畜産の增産農民精神の作興、勸業職員の養成充實、勸業機關の普及充實營農の改善、農村の協同組織化、農村金融の改善および商工業方面におきましては經營方法の改善、先進都市商工業の視察研究共同仕入販賣組合の組成指導、家內工業の指導奬勵ならびに新度量衡の普及宣傳と各般にわたりまして一般の研究努力を致すべく着々その準備を進めてゐるのであります

農村　および農民は王道國家經濟の基礎であるのみならず國民精神作興はわが國の盛衰と重大なる關係を有すること多言を要しないのでありますが、由來わが國農民は進取の氣象に乏しく共同協調心に缺くるところ多きを見受けらるゝのでありまして、積極的に教育方針においても協和會精神を宣揚し、旺盛なる忠君愛國の精神を涵養し思想的團結を堅固ならしめ、東洋道德を破壞せんとする共產主義及びこれと軌を同じくする三民主義を排擊し、今後の教育にありましては、いたづらに抽象的理論追求の態度を改め實驗、實習を重んじ國家の實情と鄉土の環境に適應した即地的勞作教育を施すとともに勤勞汗愛を中心とする徹底的勞作教育を施し、質實剛健なる精神の鍛練により眞に國本培養に有能な臣民を養成すべく努力を誓ふものであります

全て　一致の精神は街村育成計畫實行に當りまして

行政に當りましては上命を下達し、下意を上申することが肝要であります。上下ともに力を合せてこそ、はじめて滿足すべき成果が得られるものであると思ふのであります。

も將亦地方費設定による革新的省縣行政の運營においてもこれが基礎を爲すものでありますが、殊に土木廳の新設は從來中央、地方を通じて二元的存在であつたゝめ土木行政の運用上に尠からぬ支障がありましたが、これもこゝに一掃せられ、積極的建設行政の運用施行によりまして國力、民度および地方政情に適切有效なる施設が整備せられることは如上の治安産業教育に一段と實效を擧收せしむる因となることを確信するものであります

各省長に施政方針を聽く（完）

中間機構としての使命を達成

黑河省長鍾毓氏談

顧る　に、康德元年十一月に十省が設けられ、その翌年に第一回省長會議が召集された際には、それぞれ各地の狀況に從つて省政を研究討議し、緩急に從つて今日に及んでゐます。そもそも黑河省はわが國の北端に位し、交通、通信ともに不便な所で、且つ又國防關係省の一つでありまず。これで黑河省と致しましては、省內各種事業の開設と國防强化の方策を圖るため常に中央と緊密に聯絡關係を保ち中間機構としての使命達成に努力してをるのであります

今回　の省長會議は實に重大なる意義を有し、國防上においても、省政の進行上においてもまことに得る所が多かつたのであります。黑河省今日の隆盛は、ひとえに友邦日本の援助と、中央各長官の熱心なる指示によるものでありますが、また省民一致協力の賜でもあると思ひ、黑河省長に職を奉ずる不肖は、ひそかに觀喜の念を禁じ得ないものがあります。

東北國境地帶旅行日誌（五）

在新京　峰下一郎

女共匪と匪首の件

饒河は　元高玉山匪が暴威を振つた所である今は李學萬が彼地方一帶を暴し廻つておる彼は鮮人である共產匪であり自己はソ聯領域に在りソ聯の擁護の下に巧に多數の部下を操縱して我方を攪亂せんとしておる、彼は一度我等の爲めで負傷したが死に後れてハバロフカのソ聯陸軍病院にて治療して貰ひ今又毒手を伸さんとしておる

我が饒河縣參事官大穗氏け頭山滿翁の甥に當る人で類稀なる豪膽な人常に自ら陣頭に立つて討匪行をやつておるが一ヶ月前の討伐の際山岳重疊たる密林地帶から逃げ後れた七名の女共產匪を捕虜として凱旋した、匪賊の全部は險阻十山兵地帶に山塞（土窟を掘り壁と屋根は大きな丸太を組んで要害堅固に出來ておる）を構への常時は其處に住でおるのであるが女匪等の任務としては適在適所に從ひ或はスパイ、連絡裁縫炊事等に從事するものであるが此の捕られたる七名は主として匪賊の衣類の仕立て繕ひ等の任務に從ふものであつてロシア製のミシン機械等も携へておる彼女等は何れも鮮人にして露領に生れ幼にして共匪等の毒手に拐され轉々として恰も物品の如く次から次と讓渡され目に一丁字もない全く無智蒙昧の云はば奴隷に過ぎない存在であるが彼女等の大部分が誰の子とも知れぬ子供を一人又は二人宛連れており而して皆器量よく中にもたつた一人の娘など此が？と嘆息させられる程の美人だ

彼女等　は今縣公署警務局宿舍の一部を給與せられ暖い室に充分な御馳走、今は血色もよく肥滿しておるが王道の光りは軈て彼女も特赦せられて一定の職を授けられ從て其の夫等も亦歸順を許されるであらう

一夕我等は縣公署猿渡格氏の官舍に歡待せられた事があつた、眉目秀麗如何にも悧口なボーイが下廻りから御燗の心配迄一人で働いておる、猿渡氏は此子も山塞の拾ひ者だと數へられた、此子の父は俗稱安貫と稱し部下八十名を有し饒河撫遠の一帶を橫行しておる匪首である、過般の大討伐の時に父は遠く深山に逃げたが父と起居を共にして居た此子は逃げ陷れたが幸に救はれて我官憲の援い保護の下に縣城に伴はれた、父の罪は重しと雖も頑是ない子には罪はないのだ、爾來翌日より援い立派な着物を着せられ何の拘束も受けることなく初めて見る町の珍しさに喜々として跳び廻つたと云ふが今は立派な官舍のボーイとして皆の愛顧をうけ日本語も多少宛覺へておる此子は我官憲の恩愛にすつかり懷づき父が早く

歸順し　て吳れば良いがと常に親しい人に話しておるそうだが無論父もやがて懺悔の淚を流して歸つて來るであらう、我子の愛に引かされるでなく一度斯の王道の光を仰ぐ時誰か翻然として正道に歸らざるものゝあるべき、自分は去るに臨み彼子の頭を撫しつゝ何歲かと問へば十二才で性は劉と云ふ山家育ち年の割に背丈は大きい『よく大人達の云はれること聽き成長の上は滿洲國の大人になるのだ』と云へばニッコリとして「好」と答へるではないか、筆者は淚を一杯ためて門を出た

小年移民團

饒河の　最も誇りとする所は我國小年移民團卅名の輝しい存在である彼等は十六七才より二十才前後の普通ならばまだ父母の膝下に甘へて駄々をこねてる年輩ばかである、是が南滿地方なら兎も角滿洲國の最北端日本人と云へば軍人の外十人そこ／＼より居ない國境の片田舍零下四十五度の極寒の地に在りて艱難と不自由と鬪ひ第二の祖國を建設せんとする其決心と勇氣の悲壯と云はんか健氣と云はんか鬼神を泣かしむる其男々しい姿を見て我等は少時嗚咽を禁じ得なかつた宜なる哉、彼等の多くは大谷光瑞師の薰陶を受けたものや國民道場の門を出でたるものである、彼等の日常は全く軍隊同樣朝は六時夜は九時迄勞務と學業に暇ないのである

やがて　日本の大量移民入植の上は是が指導者として重要の役割に就くは勿論一朝有事の際は滿洲國軍幹部の資格を以て第一線に立つと云ふ任務を帶びておるのである彼等は餘暇さへあれば騎馬で戰死せる同僚の墓や饒河神社の參拜を事としておる、其馬上姿を見ると防空色の綿入れの木綿服一着ではあるが腰に日本刀を帶び如何にも健康其物の躍々たる紅顏の美少年『右に血刀左に手綱』の歌の文句が自然と轉び出る樣な感に打たれるのである彼等は多くの土地を與へられて共同一致之を耕し更に多くの羊や其他の家畜を飼育し製粉工場を經營し自ら薪を採つて、自ら水を汲し孜々として倦む所を知らず以て自給自足の境遇に甘んじやがて國家百年の大計を目標に邁進しつゝあるのである彼等の

農場は　町の郊外にあり大和村と稱し其村長であり團長である退役老少佐法元辰二氏の人德が良く協力一致、第二の小日本を北滿の極地に建設しつゝあるのであるが余は畏友新京自靈會長平井織之助君が口癖に唱へる『一人の日本人ある所必ず日本國家あり』の言を想ひ浮べ『是なりけり』と膝を叩いたのである。やがて此邊にもツツジの花の咲く時節が來るであらう、文化的に惠まれ總てに惠まれた南滿各地の都會に巣喰つて連夜カフエーやダンスホールを荒し廻る靑飄簟共や一夜百金を惜まず長夜の宴に痳痺しておる不良共に此の淚ぐましい獻身的努力と犧牲的奉公の實際を見せた時恐らく日本人である限り慚死するであらう、日本はまだ／＼强い、こんな神々しい少年の嚴存する限り日本は固い

グロデコーボ綏芬河間の列車運轉を中止
哈鐵局長嚴重抗議す

【奉天國通】ソ聯極東鐵道局長は綏芬河ならびに滿洲里驛における日滿官憲のソ聯鐵道從業員壓迫を口實として去る廿一日より綏芬河、グロデコーボ間の列車運行を停止するに至つたので、鐵道總局では直ちにソ聯極東鐵道局長より哈爾濱鐵路局長宛通達せられた通告文に列記せられたる日滿官憲のソ聯從業員に對する壓迫暴行事件に關し各方面を調査せしめたところ、右は全然無根なこと判明するに至つたので周哈爾濱鐵路局長は廿六日附をもつてソ聯極東鐵道局長レンベルグ氏に對し抗議し、右は何等根據なく且つソ聯當局がとれる今回の措置は歐亞連絡一幹線を閉鎖することゝなり、國際聯絡運輸に一大禍根をのこすべきを指摘、本事件の責任は全然ソ聯側が負ふべきものとしてソ聯の猛省を促し、左の如く通告文を電送した

本月十八日限りグロデコーボ綏芬河間の列車運轉を一時停止する旨の同日貴職發小職宛一七八〇號電報を拜見した、貴電において利用されある事來につき取調べたるところ全然事實無根なること判明した、貴鐵道今回の擧は歐亞聯絡の一經路を閉鎖することゝなり、國際聯絡運輸發展上一大禍根を殘すものにして甚だ遺憾に堪へず

又一方的にかゝる擧に出でたることは國際信義に悖り隣接鐵道としての協力精神を滅却するものなり、よつて速かに右連絡を復活せしめることを慫慂す、況んや運轉中止の事件が事實無根と判明せるにおいては本件に關する責任は全然貴鐵道に存在するものと信ず

半島沿岸重要地帶の漁業權撤收

【京城支局】國際情勢の險惡化に鑑み軍部は勿論關係各方面でも國防機構の充實に躍氣となつてゐる折柄半島沿岸重要地區內漁業權の下附は重要地帶の取締並に警備上種々問題を惹起する恐れあるに鑑み總督府では鎭海要港部及び朝鮮軍司令部方面と協議の結果重要地帶の漁業權に既下附者は撤收すると共に今後出願者に對しては絕對に下附せぬことゝなつた模樣である

讀者の領分

アナウンサーへ

林一平

新京放送局のアナウンサー諸君へ一言申上げたい。毎日毎夜聽いてゐる我々は今晩となつて全く悲觀といふよりは絕望的な不愉快な氣持で九時四十分、終にスウイッチを切り京城のニュースを聽かざるを得ない嫌な氣分になつてしまつた。肺活量が弱いのか、又は酒にでも醉つて苦しいのか、全く聽く方が苦しくなるアナウンサーの方、こんなことを申すと立腹するかも知れないが、恐らく、一般の聽く人も同感であらうと思ふが、これは本人が決して惡いのではなからう、東京のニュースをするアナウンサーが上手過ぎる爲め聽きおとりがすると考へるが、それ丈け本人が損であり、その人を强いて平然と放送せしめる放送局の偉い人が先見の明がないといふことになる、二十六日の夜のニュースは何んと云つても救はれない放送で、時局の動きに活目してゐる一般聽取者に幻滅の悲哀を感じせしめ從つて新京の放送を聽かないことになるわけである、その人ばかりでなく、もう一人、何んでも、かんでも、初めに强を入れる調子の人、これ等も今少し研究が足りないのか、又は先天的にどうにもならないのか一考反省の要があると思はれる、アナウンサーは放送の第一線に立つ人であり一般ファンとは最もなつかしく、なじみを持つ人々であるだけに、その人々の聲が家庭に心よく氣持良いリズムで響いて與れなくては氣分を惡する一方で、折角のニュースも聽き度い實況の樣なおもしろいものも、スイッチを入れてアナウンサーの聲で、あの人かで切つてまふし又我慢しようとなるわけで、今の新京の放送が內容的に向上してゐると稱せられてゐる時だけにこの邊に注意が足りないのではなからうか

自分一人が天下のアナウンサーと大威張式の放送は最早時代おくれであつて、アナウンサーはサーヴイスと圓滿な常識と各家庭の一員であるといふことを第一條件としてもつと／＼洗練されなければならないと思ふ

廣告放送も少なくなつた樣であるから時局ニュースに力を入れ（これはアナウンサーの罪ではないかも知れぬが）いゝニュースをよりよく平易に編輯して眞のニュースとして我々に報導してもらいたいと希望する

何れにしても今少し放送する方法といふか、調子といふか研究、練磨して氣持よい放送を聽かしてもらいたいものである、澤山の聽取者の爲めには一人や二人のアナウンサーを犧牲にする位は料金を取り廣告で利益を絞つてゐる放送局としてはファンに對する最大のサーヴイス否、一番大切のサーヴイスとして當然であると思ふ

次にニュースの內容の貧弱なことに對しても放送局の責任は頗る大であると思ふが、これが改善は望まれないものか？演藝物に至つては最早論外で恐らく聽取者はニュース以後はまあ寢た方がいゝと思つてゐる程で無駄な放送だと心配してゐる、以上は惡口の樣に聽こへるが決してケチをつけるのではなく、我々は一生懸命に每夜聽き、そして少しでも新京の放送がよくなればいゝと願つてゐる一人であるだけ尙ほさら腹が立つのである、これを逆に取らず正々堂々と改善してもらへる勇氣が放送局にあると信じ心から一言申上げた次第です、萬一これに對して反駁論があり、本文は全くの誤信である徒草の投書であると御考へになるなら責任者が本欄に御娛答を賜り一般ファンの前でその善惡缺陷、美點を批評して見樣ではありませんか？　亂筆多謝

家庭

×春と麗人×

冬から春への大切な皮膚の手入法

輝く美はどこから生れる！

美容と一番關係の深いのは、老廢物を排出する皮膚の新陳代謝作用です。健康狀態では毛孔は非常に小さい、あまり大きいのや全く塞つた毛孔は不健康狀態を示すものです。皮膚を美しくするには。

外　氣中でよく運動し適當な食事と睡眠をとるのは勿論、一日コップ八杯ぐらゐの清水を飲むことをすゝめる說がアメリカあたりで盛んです。健康な皮膚はいゝつやを持つてゐますが、荒れ性の人は、クリームの性質などをよく選び、なるべく脂肪分のある食物をとり、油性の人はこの反對の主意をしなければなりません。皮膚の美しさを長く保つには清潔、保護、刺戟、三つが大切です。顏を洗ふにも自分の皮膚に適當した石鹼が、自然に分るものですが、あまり溫い湯は感心しません。かへつて初めから冷水の方が、皮膚に適當の刺戟を與へて、好結果をもたらします。一日一回の洗顏の外、毎日數回、洗顏クリーム、クレンザーまたは冷水に洗ふとよい。

最　近はクリームで洗顏する方が多い樣ですが、正しいやり方は、まづタオルかバンドで髮をかきあげてしばり首からはじめて次第に上の上へクリームをのばし、全面を覆ひます。次に指先を輕く動かし口、眼、耳のあたりは時にていねいにマッサージするやうにいたします。次第にクリームが體溫でとけ皮膚組織にしみこみますが、特に湯上りには効果百パーセントです。ガーゼのやうな布でクリームを拭きとりますが、

こ　の時も上へ上へと動かす運動を忘れてはいけません。嚴寒の際には油性クリームの厚い膜を作て、皮膚を露出しない樣にします。しかし保護する一方指によるマッサージで絶えず刺戟を與へて、新陳代謝をうながします。大體こんな注意を暖かい春まで續けてごらんなさい。皮膚は輝くばかりの美しさとなります。

△菅原道眞公筑紫に向つて船出す。（昌泰四年）
△大名火消江戸に組織さる（寛永十一年）
△京都に稀有の大火。（天明八年）
△大久保、木戸等大阪に會す。（明治八年）
△政友本黨結黨式をあぐ。（大正十三年）

手近な材料でスープ煮

◇……先づ鷄の骨でスープを取ります、鷄骨を一寸位の長さにぶつ切り、水三合程入れて火にかけ煮立ちかけたら火を弱めて一時間ほど煮てスープを取ります。途中浮かんで來る泡を掬ひ捨てる樣にします。それを別鍋に布巾をあてゝ漉し入れます。馬鈴薯は皮を剝して一口大位に切り、玉葱は皮を剝いて縱に二つか三つに切ります。大根は縱に二つに切つてから三分位の厚さに切ります。

◇……以上の用意が出來ましたら先のスープの中に全部を入れて火にかけ、煮つて來たら、中火に直して軟はらかになるまで煮て、鹽、砂糖、極少量の醬油で少し、薄味加減に味をつけ、スープを器に盛つて頂きます。

季節料理　お料理獻立

けふは一人一食十錢でしかも榮養の多い季節向のお料理を申上げませう。

鮭の泊汁

【材料】（五人前）
鹽鮭の頭一ヶ（五〇〇瓦位約百三十五匁）
中位の鮭一尾分の頭ですがお好みで切身を半分位お使ひになりましても結構です
大根　中位の物約半本（五〇〇瓦約百卅五匁）
人參　中位の物約半本（一五〇瓦約四〇匁）
葱　二本（二〇〇瓦約五五匁）
酒粕（二〇〇瓦約五五匁）（板粕又は押し粕ともいふ）
食鹽　少々

鮭の頭の五分角切を水七八合で十分位湯煮し、野菜を用意しておいて入れ、酒粕を湯で柔らげて入れまして終りに葱を入れます。

菠薐草の胡麻和へ

【材料】（五人前）
ホーレン草中束二把（六〇〇瓦約百六十匁）
黑胡麻　大匙二杯（三〇瓦約八匁）
砂糖　一五瓦＝二〇瓦（約四匁＝六匁）
醬油　大匙二杯（約二勺餘）

胡麻を炒つて擂り、砂糖と醬油で味をとゝのへ、茹でたホウレン草を和へます。

女性論評　家庭と男女の教育

茅野雅子

女は女學校時代は勿論もう小學校にゐる頃から、いつも家庭といふことに心をむけさせられ、家事、裁縫、料理等は勿論、何かにつけて家庭人としての訓練や教育を受けてゐます。それが實際にどれだけ役に立つてゐるかといふことは暫らく別問題として、そのために必要だと思はれる學習の時間をも可なり奮はれてゐるのは事實です、中學校の卒業生と女學校の卒業生との間の學力の相違は、主として其處から來てゐます。

然し　男の子の方は學校では全く家庭といふものに無關心に教育されてゐる實情です。從つて今日一般の男の子は家庭に對する知識または理解は、自分たちが實際に育つてゐる家庭、或は接觸のあるごく少數の家庭以外の何處からも得られない有樣です。家庭の組織はどうあるべきか、良人は妻をどう遇すべきか、家庭生活の理想はどうあるべきか等については殆んど敎へられるところがないといつてもよいやうです。

今更　いふまでもなく家庭の中心を作るものは夫婦です。日本國民の生活が如何に家族主義であるにしても、その家庭の中樞になつて働くものが夫婦であることに間違ひはありません。しかも大切な夫婦の重大な一方が家庭に對する何の理解も理想もなく、たゞ外で働く、事業をする、妻子に衣食住を與へるだけで健全な優れた家庭をつくる責任を全部の双肩にのみ任せておくのでは、否な家庭生活の向上や發達を少しも意としないのでは、どうして良い家庭ができませう、どうして次代のよい國民生活が生れ得られませう。

私は　決して男の子に家政簿の記入法や大根の根切り方を敎へよといふのではありません、中正健實な家庭生活の理想をもつて國民敎育の壇上から說き示さなくてはならないと思ふのです。學制改革案を考へてゐられる有識の方々に、少くとも此の點への注意を希望して止みません。

海外ニュース

寫眞はドイツ・ニユルンベルグの黨大會に於ける閱兵式當日の輕タンク隊の行進

けふの番組

（M・T・C・Y）新京放送局　廿九日（金曜日）

ラヂオ

［朝］
七、五〇ラヂオ體操（東京）
八、一〇氣象通報
入港船のお知らせ（大連）
八、一五初等補語講座（大連）講師　秩父固太郎
八、四〇朝の音樂（大連）
九、三〇經濟市況（東京）
九、四五建國體操
一〇、四〇經濟市況（大連、新京）
一一、〇〇家庭講座（奉天）初姙婦の注意　醫學博士　龜山正雄
一一、二〇料理獻立（大連）
一一、三〇家庭メモ
一一、三五經濟市況（大連）
一一、四〇經濟市況（東京）
一一、五九時報

［晝］
〇、〇五晝の演藝（レコード）
〇、四〇ニュース（東京、新京）
一、〇〇經濟市況（大連、新京）
三、〇〇經濟市況（大連、新京）
三、五〇經濟市況（東京）
四、〇〇ニュース（東京、新京）
四、三〇經濟市況（大連、新京）
五、二〇ニュース（鮮語）

名作流行歌（鮮語）
伴奏　金福姬　正絃管樂團
一、なつかしい月桂花
二、初春の夢
三、我等は若い
四、涙の沙漠
五、漢陽千里
六、無情な夢

ラヂオの御用は　東京無線　電話（三）一〇五三八九番

［夜］
六、〇〇子供の時間（大阪）
連續童話劇「海の子供たち」（一）大佛次郎原作　永井巴作曲
港の公園　BKコドモ會
伴奏　大阪ラヂオオーケストラ
六、二〇コドモの新聞（東京）
六、二五講演（東京）賴山陽門下の三傑　村岡花子
六、五五カレントトピックス　畑馬治郎
七、〇〇ニュース（東京）
ニュース、告知事項、番組豫告（新京）
七、三〇講演（東京）科學界のトピック　醫學博士　加藤元一
八、〇〇ヴアイオリン獨奏（東京）
ミッシャ・エルマン
ピアノ伴奏　ウラディミール・パドヴア
一、スペイン交響曲より　ラロ作曲
二、（イ）セレナード　シューバード作曲
（ロ）ロンド　エルマン編曲
（ロ）ジプシーのうた　エスペホ作曲
（ハ）東洋風小曲　キュイ作曲
（ニ）タンゴ　エルマン作曲
（ホ）ポロネーズ　ヴイーニアフスキー作曲
ニ長調
八、四〇ミュージカルドラマ（大阪）
ライン河物語「三部曲」
佐久間義高作　今川節作曲　JOBK文藝課編曲
村瀬幸子　毛利菊枝　その他
九、三〇時報ニュース（東京）
ニュース、告知事項、氣象通報、番組豫告（新京）
一〇、〇〇ラヂオ隨筆　支那劇に現はれたる女性　赤塚吉次郎
一〇、三〇北滿の時間（哈爾濱）

往診　宅診　姙婦預　産婆中野　梅ケ枝町四丁目ノ八　電話（三）五四二九番

三七年シボレー　日本ゼ社の新車

日本ゼネラル・モータース株式會社では一月十八日全國ディーラーを同本社に招集し華々しく一九三七年新シボレー乘用車及びトラックの發表會を開催した、昨年斷然他社をリードして空前の販賣高を示した同社ではその後益々時代の要求に適合した改良研究を續け、本年の新車に於いては幾多斬新なる改良が施されて居り、就中燃料經濟の重大性に鑑みて此の方面に飛躍的な改良を完成し且昨年とは比較にならぬ程出足の良くなつてゐることは特に注目すべきであらう。業界は益々多事多端を告げてゐるとは言ひながら、ゼ社が良く業界の要求に着眼した此等幾多の斬新なる改良は牢固たる同社の地盤と相俟つて本年も又目覺しき同社の活躍を約束するものと見られてゐる。

三七年新シボレー乘用車及び同トラック・シャシーの主特徵は左の如くである。

◯三七年シボレー乘用車・・・・・・ダイヤモンド・クラウン型グリルのスマートなスピードラインを始め外觀は全く面目を一新し高級車にも匹敵する圓滑優美な流線型を呈し、車種はマースター・セダン（一一二時四分ノ一、二時四分ノ一）デラックス・セダン（一一二時四分ノ一、トランク附き）及びインペリアル（一二七吋、トランク附き）の三種。

◯ニユー・スチール・タレット・トップ・ボデー……昨年のタレット・トップを更に延長徹底せしめ、獨自の鎔接技術でボデー全體を恰も鋼鐵の一枚張りにしたものので、その安全と美觀に於いてボデー製作技術に止を刺すものと言はれ、これに依つて理想的な外觀美を發揮してゐる、ボデー底部には外緣が設けられ、それがボデーと共に鎔接されて風塵の浸入を防ぐ。

◯エンヂン……左の斬新なる諸改良に依つて燃料經濟と出足の速で全く面目を一新してゐる。

◯ピストン……は形狀と構造に著しい特徵を示し、頭部はドーム形で、スリッパ形のスカートを爲し、X型のリブを附して非常な高壓に耐へ作動の磨耗を極度に減少して居り、且ピストン・ピン・アッシングの「ダイヤモンド仕上」に依つて耐久力を增大してゐる。

◯トランスミッション……輕くなつたシンクロメッシュ・トランスミッション、圓滑なインターコック、低くなつたギヤシャフト・タワー。

◯カーブレター……メタリング・ロッド及びメタトング・ロッド・ジェットの寸法を變へて混合ガスの濃度を薄くし、これに依つてガソリンの經濟を圖つてゐる。

◯冷却裝置の改良……自動調節式の水漏りのせぬウオーター・ポンプ、ラヂエータ注水口の位置變更、排水の容易、エンヂン・ファン取付位置の改良、空氣吸込みの改良。

◯螺旋型ハイポイド・リングギヤ及びピニヨン……これは從來高級車にのみ使用されたもので、これに依つて車床が低くなつた。頑丈になつたリングギヤ。樽型ディファレンシャル、サイドベアリング。

◯荷物積載面の增加……エンヂン裝架の前寄り、後部トンツド幅員の增加。

◯エンヂン馬力の增大……實馬力七八。

◯トルク即ち牽引力の增大……ツセ字力一七〇呎封度。

◯新型一體繼目無しリヤ・アクスル。

◯エンヂン後部裝架の新設計

◯新型フロント・スプリング

◯新大型、換氣裝置付ダイナモ。

◯作動の圓滑……頑丈になつたシリンダー及クランクケースの鑄造△メーン・ベアリング四個△輕いドーム形ピストン△大形フライホイール△ハーモニック・バランサーの改良

◯燃料經濟……△サーモスタットの取付△マニフォルドの改良△マニフォルド加熱調節裝置の改良△新型フユエル・ポンプ△カブレター改良。

◯耐久力の增大……△頑丈になつたクランクシャフト△メーン・ベアリング四個△潤滑裝置の改良。

出生

▲本籍岡山縣新京祝町一丁目二瓶矢友三郎氏長女和子さん二日出生
▲本籍北海道新京吉野町三丁目二土田梅藏氏長女香代氏子さん二十二日出生
▲本籍秋田縣新京入船町三丁目七上田丑松氏五女友子さん十五日出生
▲本籍佐賀縣新京曙町四丁目六片山勝一氏長男正樹さん二十二日出生
▲本籍北海道新京室町二丁目三木村勉氏長女富美さん十日出生
▲本籍新潟縣新京山吹町二丁目九木戸信治氏長女典子さん二十二日出生

學藝

新春隨筆

元日と旅

木曾川徹

安つぽい箪笥の上に生れて始めて自分で飾つて見たオカザリに吾身の目出度さ加減をかこつて見た一九三七年の元旦、これでいいとたかをくくれなかつたのが無暗に情けない様な氣がした。

眼を窓外の初日に轉じたが、これは又晴々しい景色に、つくづく吾身のしめつぽさが判然として妙にテレ氣味であつた。勿論無能の性もあるが貧乏と首つ引き、まゝならぬ浮世にお茶を引いて愚痴をこぼしこぼし生きのびて來た感想は目出度い新年であるだけに一種云ふに云はれない寂滅を感ずる。實は其寂滅も何等宗教地味たものではないのである。俺つて云ふ人間はこんなもんなんだと云ふ悲劇たつぷりな諦觀とでも云はうか、誠に一種云ふに云はれぬ氣分なのである。考へて見ると此見解の構成は決してすべてが主觀のみで出來てゐるのではない。それどころか自分を斯くあらしめるのもすべて社會の罪悪であると斷ずる氣持が頗る濃厚なのである。云ひたいことも云へない。やりたいことも又やれない。路傍の石に等しい虐待を受けて、枯渇する思想を想ひ、萎縮する若き力を思ふ時全く呪はしい社會なのである。今更自由を憧憬するのは大人氣ないと嘲笑されるかも知れないが、この何も彼も束縛づくめの世の中では到底やり切れないと思ふのは強ち僕ひとりではないと思ふ。畢竟するに悟徹すると云ふは馬鹿になることであるが誠に世に云ふ成功の運も（例外はあらうが）只管に馬鹿になるべき路を邁進するところにのみ展けて居るやうだ。

そんなことを考へて居るとワザワザ天賦の百姓を捨てた自分の愚さが明瞭になるやうな氣がして、矢張りこの位ひが分であると泣きたいやうな結論に及ぶのである。思へば給料日が苦痛であるやうに、元旦は僕にとつては甚だ苦痛な一日である。

そんなわけで僕は自活するやうになつてから、それこそ一度でも自分の家で正月をしたことがないのである。お目出度をのべる柄でもないし又さも目出度さうに挨拶されるのが大變氣に食はない。まして酒を飲み合つて前後不覺の亂痴氣は尊い元旦にもつての外であると思ふのである。

記憶の新なところを云へば四年前は役所の御用納めのその足でフラフラつと汽車に乘つて氣の向くまま汽車にまかせて元旦は奉山線の車中で迎へ、朝の食堂車でスープの搖れ加減に見惚れながらビールで年をとつた。そして王道國家の成立にもかかわらず芋を洗ふやうな三等車で滿人達が鐵道從業員にまるでどつちがお客であるかわからないやうに虐待されてゐるのに憤慨したものである。

三年前の正月は出張先で迎へた。お尻がこげる様に熱い溫突の上に胡座をかいて、宿の主人（滿人）の素朴な新年の挨拶を受けながら、高粱酒で年をとつた。北滿の未開の此の地の開拓が何時になるのか知れないが、日本人を珍客とする此の地方の百姓の純朴な氣持に接して、久々に僕の生國信濃の雪深い正月をなつかしくしのぶことが出來たのは何よりであつた。惜むらくは滿人達も正月でなかつたのが大變殘念であつたが、宿の主人が盃を重ねるに從つておぼろげな王道國家論をしやべつてくれた有様が今でも目に見へる様だ。

『自分達は日本のおかげできつと樂になる』

その云つた言葉が裏切られなかつたかどうか。何んと云つても農民程、特に滿洲の農民程無知で純朴なものはない全く彼等の希望が踏みにじられなければいいがと、吾身にひきくらべて祈つて居るわけだ。

さて昨年は仕事の關係上大晦日の夕方まで働いたのでそのまま部屋に居つこうと觀念してゐたのであるが、亂雜な部屋に灯を點じた途端ふつと汽車の姿が頭に浮んで來て、矢も楯もたまらなくなりたつた四十圓の全財産をふところに哈爾濱行に乘つたのである。

四十圓では哈爾濱の旅館羅城三日も持つまいと思ふと何時になく心細い氣になつたが恰度持つて行つた漱石の草枕を讀んでゐるうちにそんな事はどうでもいいと云ふ氣持になつた。早朝ハルビンに着くとひどい寒さで鼻の穴の凍りつき方がたまらない程應へた。宿で通された部屋が十疊もあらうか、これはと思つたが汽車の中で讀んだ草枕の手前さりげなく裝ふと、俗つぽい流行歌が口を衝いて出た程だつた。心をみすかされてはと思ひ、早速朝風呂を命じておいて

『床をのべておいてくれよ』

と頼んだ

『ご出張ですか』

と女中の挨拶

『いや……』

といい掛けたが、遊びに來たも色々な點から變であると思ひ、そのまま濁しておいた。

風呂から上つて床に入るとそのまま眠つた。起されたのが一時頃。ご飯をどうしませうと云ふのである。咄嗟の中に懐と計算してひる飯は拔きにする事にしてとにかく起きた。朝の寒さを思ふと外出する氣にもならない。眼ざましに又一風呂と思つて浴室をあけると、女の驚聲に體よく斷はられた。あとで煙草を買ひに行くと風呂の驚聲の主はこの宿の女主人であつたとのこと詫びを云はれて却て恐縮したのである。こうしてゐるうちは何も考へる必要はいらない。乏しい旅の中にも、旅は旅としての持ち味で、クダラない元旦の愚計を忘れさせてくれるから有り難いわけだ。

今年もと思はないでもなかつたが、年一年客觀的情勢と云ふ奴に縛られて來て何事も簡單に行かなくなるのが情けなくなる。

ともあれ人をして又一年と云ふ精神的苦痛を負はす元旦は目出度い様で目出度くないこの遣瀨なさを旅あたりが一番有効適切に處理してくれるやうに思ふのである。

朔風社吟草

寒紅や雛妓と見えて優面テ　不來
寒見舞年賀の詑を句の上に　同
土少し見ゆる池塘や寒日和　麻姑
鉢のもの芽に出で來つ寒日和　同
床板の凍てし響や寒稽古　杏陽
警笛に飛び立ちにけり冬の鳥　同
藁灰に俵を焚くや寒日和　霜天
法華經の行者は滿洲の寒念佛　桂堂
大寒や土墻の上の小さき鳥　常人
寒禽の雪を彩る朝かな　烏秋
寒月の夜明に殘る轍かな　澄秋

書架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

△滿洲評論（一月廿三日號）時評に「西歐政局の動向」「西安事件の行衞」「康德三年度滿洲國貿易の好轉」の三篇、岸田英治「滿洲里會議の展望と東京會商の鳥瞰」榊俊夫「抗日渦中の上海・南京を往く」等（大連市大廣場東拓ビル、滿洲評論社、十五錢）

△大亞細亞（一月號）浦本淅潮「支那民族に對する若干の考察」向井定利「梶川、宮島先生に隨行して」笠木良明「往返途聞」角田貫次「莊内藩轉封事件の顛末、上」等のほか時報、情報等を載せてゐる（東京市麴町區内山下町一ノ一、大亞細亞建設社、三十錢）

哈爾賓通信（二）

細川明

2 音樂會

—今晩、七時半から管絃樂の演奏會があるんですが貴君は音樂がお嫌ひではないでせう

編纂科に勤めて居る五十位のS氏は僕に休みの時間に突然云つた。

—えゝ好きです。

S氏は嘗て警察署長をして居たと云ふ人間なのである。赤ら顔の外人特異の健康さうな顔色をして居る男である。

鐵路俱樂部の講堂は二十人位の日本人以外には皆ロシア人である、僕が入つて行くともう始まつて居た。曲目はチャイコフスキーの「交響曲第四番短調」の第一樂章である。指揮者シュワイコフスキー氏は實にあざやかにタクトを揮つて居る、聽衆はぢつと耳をそばだてゝ居るのである。

僕は會場の一隅に席を定めながら「これは素晴らしい」と感じた。チャイコフスキー獨特の悲劇的な場面が展開され暗黒の世界からもがきあがらうとする人間の悲劇が部屋一ぱいに充滿して居る、それは作者のみの苦痛ではない。吾々現代人の苦痛である、僕はさう思ひながらヂッと揮指者のタクトの動きに目を集中した。メンバーの確かな演奏、特に、ファースト、ヴァイオリンの確かさに驚異を感じた「これは素晴らしい」もう、一度心の中で思つた。

僕は滿洲では音樂を聞かうとは思つて居なかつた、新京で居る二年間、實に、音樂らしい音樂を聞いた事が無いのである。僕は哈爾濱へ來た喜びを感じた。この樂園一つの存在だけでも當地に居る價値があるだらうと思つた。

第四樂章が終つて休憩になつた。休憩室は聽衆者で一ぱいである。比較的惠まれたロシヤ人達であらう、老人も若きも裾の長いドレスにまとはれながら、部屋の中央に圓を書いて互に語りながら散歩するのである。男性達は彼女達の着く外套に立ててこの綺麗なデモンステレイションを眺めて居るのである。

僕もぼんやり眺めて居た。すると、先日、二十五年前に作つたと云ふモーニング姿のS氏の近よつて來るのに氣付いた。

—どうですか、シンフォニーに對するご感想は…

—素晴らしいと思ふ。

彼は吾が意を得たと云はんばかりに大きく頷いて見せた。彼はたどたどしい英語で次のやうに語つた。

—實は失禮ですが、私は日本人と云へば好戰國民だとのみ思つて居りました。併し、さうでは無いと云ふ事を知つたのはこの協會が出來てからです。この協會の大部分は日本人の援助によつて維持されて居ります。日本人によつて設立されて居るんです。ご覧なさい一人として滿人が來て居ないではありませんか、滿人には藝術に對する理解がないんですね。

—さう云ふ事はないでせう。支那劇をやれば見に來るぢやありませんか

—あの騷しい芝居ですか

彼は嫌な顔をして居た。

—日本人にはあの芝居がお解りになるでせうか？

—解らない事はないでせう。吾々が見る支那劇は芝居としては最も古典的なものであつて現代人にはあまり好まれないし、僕も好まないけれど、理解出來ない事は無い。門が必要になれば門を直ぐつくりそれが不必要になれば、ぬりはらふ形式などは吾々日本人には理解出來ない事はない。日本の「能」を理解出來れば支那劇も容易に理解出來るでせう。貴方には理解出來ない事は氣の毒だけれど、滿人は決して、貴方の仰言るやうに非藝術的な人間ではないと思ひます。彼等の藝術を感受出來得る才能は現代的でなく惡く云へば古典より一歩も進んで居ない、と云ふ事を示すに過ぎないのでせう。

僕は大いに滿人の爲めに辯護する事に努めたのである。

僕の云つて居る意味が解つたのか彼はいちいち頷いて見せた。

—貴方の仰言る通りでせう。

ベルが鳴つた。管絃樂の伴奏である領事夫人が歌つた。S氏は「彼女はこゝの領事夫人です。彼女のソプラノは嘗て西歐の樂壇に令名があつたさうです」と云つた。前の方の席を指さして「領事はあの席に居ります」と敎へてくれた曲目は何んであつたか忘れたけれど、餘りたいした歌ひ手ではない。

僕は彼女の美しさを認めても歌ひ手としての彼女に興味が無かつた。寧ろ、自分の妻の歌ふのを聞いて居る領事に興味があつたので、丁度熱心に聞いて居る彼の横顔をながめることにした。夫人とは全然反對で、凡そ外交官らしくない顔をしてゐる。心配なのか落ち付きが無いヂッと聞いて居るかと思ふと下を見る。

終つたらしい。拍手が起つた。領事は拍手をしないでヂッとして居る。僕はそれを眺めて居ると。S氏は拍手するやうに催促するので、申分けに拍手をした。夫人はステージの上で聽衆の拍手ににこにこ答へて居る。

二曲目は初まつた。僕は歌をきかないで相變らず領事を眺めることにした。その方が面白いのである。これが終つた時、領事は彼の妻の歌に感じたのか熱心に拍手を送つた。僕は聽衆と一緒になつて、拍手を送りながら、何んだか嬉しくなつて來た。この嬉しさはどんなのか僕には解らない

僕は一ヶ月二回のシンフォニーの演奏をきくであらう。それは僕に對する大きな慰安となるであらう。

靴鞄
各種
高級品……豐富
大長洋行
新京永樂町一丁目（ダイヤ街）
電(3)五一三番

下水道の修繕並に
給排水設備工事は
電(3)四三三五番へ
中央通四十二番ノ二
蓮見工務所

淺井小兒科
新京崇智路六一六
電話(2)一六〇五番

疊の御用は
絶對信用の出來る
鶴殿兄弟商會
電話(3)二四八二番
室町公學校前

味覺で立つ　青葉
●咜を生じて大評判
●鰻かば燒ト丼
三笠町二丁目
食道樂　青葉
電話3二九四二番

各國珍品取揃
▲佃煮各種專門
▲突出し色々有ります精々御利用下さい
▲鶉の味噌漬、粕漬
內地への御土產として大變好評を頂いて居ります
新京佃煮製造元　松淸洋行
吉野町二丁目市場前
電(3)六四三六番　四八九一番

產婆　北澤菊枝
往診　宅診　隨意
新京三笠町一ノ二
電話三一三八八四番

第一二三四五　錦ビル
貸室　溫泉　撞球　グリル、賣店
電(3)五〇七一　五七四八　六三八五

開店
日本橋通
電(3)二一〇一

お料理　永樂
吉野町
電(3)二一七九

朝鮮冷麵
支那料理
日本橋通支那活動前
電(3)五四二五
福井和子經營　新京冷麵店

お料理　いよや
吉野町三ノ五
電(3)三四九〇

お料理　東明
吉野町
電(3)二一一七

資本金　一億圓全額拂込濟
積立金　一億三千九十萬圓
橫濱正金銀行
新京支店
銀行代表電話(3)三六一一　三一一七
支配人舍宅　二二六二
共同舍宅　二一二二
公用　三七〇
支配人代理　二九六九
本店　橫濱
支店及出張所
東京、丸之內、名古屋、大阪、神戶、門司、長崎、倫敦、巴里、漢堡、伯林、紐育、桑港、羅府、シヤトル、布哇、リオデジヤネーロ、シドニー、アレキサンドリヤ、カルカツタ、蘭貢、バンコツク、新嘉坡、スラバヤ、バタビヤ、スマラン、馬尼拉、香港、廣東、上海、靑島、漢口、天津、北平、營口、大連、奉天、小西關、哈爾濱

新京名物　電氣燒
ぶたまんぢゆう
衞生、淸潔　滋養美味　天下一品
薄利多賣（出前は最も迅速に）
室町二丁目公學校前（鶴殿ビル裏側）
エビス
電話(3)四五二〇番

產婆　前田きよ
電話開通三一三二四一番
富士町四ノ二八

入院隨時
產科婦人科增設
產婦人科　花柳病科　女醫　松井艶子
內科　小兒科　院長　肥後弘子
新京ダイヤ街老松町一六朝日通
電話三一五七〇九番　三一二三二九番
和陽醫院

營業科目
新疊　表替　上敷
諸官衙御用達
藤山疊商會
新京朝日通り
電話二一四七三八番

客室百（內五十室便所風呂付）宿泊料二圓以上
宴會一人前二圓五十錢以上
食事低廉
オーケストラ伴奏
代表電話三一三一八
電略ハルビンモデルン
ホテルには劇場、アメリカンバー、撞球場、理髮部、カフエーレストラン、あり
從業員は日本語が解ります
ハルビン　モデルンホテル
電三一三一八

藥と酒精
大同酒精代理店
藥品化粧品
藤生號藥房
日本橋通七八
電(3)三〇九四
堅・實・主・義
御下命下さらば多少に不拘迅速に御屆け致します

知識眼科醫院
新京大和通六六
電三一六六四六番

製造家より直接に皆様の額ブチ店へ
金銀寫眞額椽製造卸
油畫繪畫釣額短册類
各官衙學校會社御用達
新京中央通二十一郵便局前
合資會社　額一號
電話(3)四五三九番

高級　寫眞
ダイヤ街室山洋行前
スタヂオ志波
電(3)五六三〇番

お寫眞は
林田寫眞館
中央通警察署向
電話(3)二一二一番

メガネは
岡田眼鏡專門店へ
東二條通青陽ビル一階　電3-2483

お料理　夢之家
富士町
電(3)二一八三

新年の御宴會は
弊店自慢の關西料理
新京唯一……味覺の陶醉境
明るい氣分・朗かな奉仕
御宴會は經濟本位の弊店へ御下命下さい
御豫算に付ては如何樣にも御相談に應じます
御宴會は豫め御通知下されば結構です
割烹　曾我廼家
三笠町三丁目
電話(3)二五八八番

帝都キネマ前　帝都ビル
帝都そば
電話②四九八〇番

本店　東京市日本橋區室町二丁目一番地
資本金　一億圓（全拂込濟）
三井物產株式會社
新京出張所
新京室町四丁目四番地
電話(3)
二三九八　所長、所長代理
二三六〇　雜貨
二二八四　穀肥
二二八八　穀肥
二七六三　倉庫
(3)
六六〇七　機械
二〇一二　保險、庶務
三三九八　電報、雜貨
二四四四　保險（輸入用）
二〇六三　勘定、出納
取扱品目
砂糖、麥粉、外米、麻袋、セメント、安平、機物、石炭、茶、諸罐詰其他食料日用品雜貨類、石油、陶器、紙、自轉車、鐵道、橋梁用品一切、電氣機械具類、蓄音機、乾電池、燐寸、木材、金物、化學肥料、工業藥品、穀物、穀粉、ストーブ、電線、大豆、大豆粕、豆油、豆類、其他
保險代理業（火災、海上、運送、自動車、傷害、各種保險）

ハルビン永道街
榮屋ホテル
電話四九九六　六二四八

佛料理　大吉
富士町
電(3)三一六九

第十二回建國祭
紀元節の佳日トし盛大に擧行
きのふ關係者間で協議

皇紀二千五百九十七年悠久世界無比の建國を慶祝し併せて建國精神を高揚する第十二回建國祭は二月十一日紀元節の佳節をトして内地海外をとはず凡そ日の丸の國旗のひるがへるところ盛大に擧行されるが、新京に於ても前年以上の盛大を期すべく廿八日午後二時より總領事館、鄕軍聯合會滿鐵事務局、特別市公署、協和會、國防婦人會、各學校長等關係者三十餘名出席種々協議の

結果 左の如く決定した、すなはち主催は總領事館、滿鐵事務局、特別市公署、協和會の四者にて十一日午前十一時から新京神社境内にて市民奉祝式を擧行、式は高山社會主事の司會にて國旗掲揚國歌奉唱、皇居遙拜ののち中野總領事代理教育勅語を捧讀田中地方課長の式辭、韓市長の發聲にて大日本帝國萬歳を奉唱、協和會首都本部長の閉會の辭があつて式を閉じ、それより建國行進に移り商業學校、青年學校の喇叭隊を先頭に建國行進歌を唱へつゝ祝町日本橋通、總領事館前を經て關東軍司令部裏を通過忠靈塔に至り代表者玉串を奉貧萬歳を三唱して解散する、建國祭奉祝宴は總領事館、滿鐵事務局、特別市公署三者の

主催 にて午後一時より記念公會堂で開催、午後七時より同所にて奉祝講演と映畫會を催し在京知名士十數名の記念講演並に建國精神を織り込んだ映畫を上映するなど當日は國都全市を建國氣分に塗りつぶす豫定である

三人組強盗？
沓として手懸りなし

舊歳末特警第二期入りの出鼻を挫いて不敵にも白晝、通り魔の如く新市街に跳梁して三名を殺傷した稀代の三人組强盗殺人犯は日滿憲警擧げての嚴しい非常線を潛つて今奈邊に惡魔の嘲笑を漏らしてゐるか、しかも犯人は日本人か或ひは滿洲國人か、獵奇慘虐を極めた犯行の動機は一切が沓として不明である

各種の情報持寄り
全機關連絡會議
更に强化する縱横の捜査網
不眠不休、必死の憲警

白晝の官舍街に突發した慘忍極まる兇行事件として全市民を恐怖と戰慄の渦中に陷入れた清和街强盗殺人事件は發生以來既に三十餘時間を經過した、犯人逮捕に躍起となつた日滿警察機關は異常な決意に張りきつて不眠不休の活動を續けてゐるが各機關連絡し協力一致、捜査陣をより强力效果的ならしむべく二十八日午後一時半より憲兵隊に於て馬場隊長、石原新京街憲兵隊長猪苗代新京署長、下田檢事事務取扱、福田首都警察廳司法科長等がそれ〴〵苦心慘膽の結果得た有力な情報を持ちより約二時間に亘り鳩首密議をこらし三時半散會したが仄聞するところによると持ち寄つた情報の綜合に依つて確たる手懸りを得たもの丶如く各隊署の捜査方針は從來通り續行するとの説に一致を見たので既定の捜査方針により連絡本部を憲兵隊に置き各々管下の警戒陣を愈よ鞏固にし嚴密な捜査を續けることを申し合した模樣である

いとも莊嚴に行はれた各方面から贈られた花輪に裝はれた式場正面に据えられた昨日に變る今日の夫人…泣けども〳〵諦め切れぬ、とし子さんのいたいたしい姿にも涙を新にする、場内に溢れる會葬者も一樣に伏目勝ちで寂として咳の音一つせぬ中に住職の讀經の聲もいとしめやかに式はすゝめられ五時過ぎとゞこほりなく終了した

署長自ら陣頭に
張り切つた！ 新京署刑事連

新京署では二十八日午前九時より猪苗代署長は飛田、下田兩司法主任と警戒、捜査に關し鳩首協議すること一時間餘練りに練つた秘策を提げ署長自ら陣頭に立ち號令一下鋭兵は八方に飛ぶ、われこそ捕へてくれんと意氣込む刑事連昨日の疲れも忘れ緊張して走る出る兵あれば踊ゐ將あり異常なざはめきを見せてゐる、刑事室の電話は引つきりなしにベルをたらし情報がもたらされる度に一喜一憂の飛田司法主任はうなづきながら何事かを書きとめてゐる、かくして三十餘時間にわたり片つぱしから虱つぶしの捜査に蟻一匹もぐる穴もない堅固陣が張られてゐるか魔が人か犯人は不氣味な沈默を何處で續けてゐるか

同情集めた
さくゑ夫人葬儀

長の露にもましてはかなきは人の命とは云へ無慘兇刄にあへない最後を遂げた代谷さくゑ夫人の葬儀は二十八日午後四時より祝町西本願寺に於て

有力な聞込み？
色めき立つた領警署

領警署捜査陣も事件發生以來全員擧げて出動不眠不休の活動を續けつゝあるが本陣には下田司法主任が頑張り靜かに秘策を包んで一語も語らず無氣味な靜寂さにあるが、廿八日夕刻某方面より有力なる情報を入手捜査陣は俄然色めきたつた、果して凱歌が擧るか領警署の全機能はこの一點に集中されてゐる、又一方首都警察廳二十八日の捜査陣はいよいよ緊迫、福田司法科長、村上捜査股長指揮の下に全刑事、各警察署並びに自衛團員を總動員して徹宵特別市内は勿論長春縣下の隅々まで强力緻密な捜査陣を布き虱つぶしの犯人檢擧に努めてゐるが未だ何等の手懸りもつかない模樣である

首都警察も徹宵の嚴戒！

新京年中行事
第二回打合會議で決定

新京年中行事に關する第二回打合せ會議は二十八日午後二時から滿鐵事務局會議室にて開催

出席者總領事館中村書記生鄕軍五十嵐聯合分會長、滿鐵事務局田中地方課長、鯉沼參事、稻葉地方課庶務係長、岸水地方係長、高山社會主事、江島加藤兩係員特別市公署平野總務科長、協和會、長友會、國防婦人會各學校長等三十餘名にて直ちに協議に入り高山社會主事より原案につき逐條説明を加へ左の如く決定、午後四時半頃散會した

▲二月十一日紀元節主催總領事、特別市長、滿鐵事務局地方課長、協和會首都本部
▲二月十一永沼挺身隊慰靈祭主催長友會
▲二月二十三日萬壽節主催總領事、特別市、事務局地方課長
▲三月一日滿洲建國紀念日（特別市、滿鐵事務局、協和會首都本部）
▲三月十日陸軍紀念日（總領事、特別市長、事務局長、地方課、在鄕軍人分會長）
▲四月二十九日天長節奉祝諸行事（總領事、事務局地方課長、特別市長、協和會首都本部長）
▲四月二十日植樹節（實業部特別市、協和會首都本部、事務局地方課）
▲四月三十日忠靈祭（忠靈塔顯彰會）
▲五月御訪日宣詔記念法行事事務局地方係、特別市公署協和會首都本部）
▲乳幼兒愛護週間（事務局地方係、特別市、協和會首都本部）
▲五月十四五日新京神社春季大祭（事務局地方課、新京署、首都警察廳、特別市公署、協和會首都本部）
▲五月二十七日海軍記念日（事務局地方課、海友會、特別市公署、協和會首都本部）
▲六月十三日建國運動會（滿洲國體育聯盟、特別市公署事務局地方課、協和會首都本部）
▲六月十日時の記念日（事務局地方課、特別市公署、協和會首都本部）
▲六月祭（事務局地方課特別市公署、協和會首都本部）
▲六月二十五日母の會（特別市公署、事務局地方課、協和會首都本部）
▲六月十日修約調印記念日（同上）
▲七月三十一日明治天皇を偲び奉る集ひ（同上）
▲七月二十五日協和會創立記念日（協和會）
▲防空演習（防護團）
▲夏季大學（滿鐵事務局地方課特別市公署、協和會首都本部）
▲八月一日—七日愛馬週間（市公署、馬政局、馬車組合）
▲水泳大會（滿鐵）
▲煙火大會（滿鐵、市公署、協和會）
▲八月二十日滿洲國慰靈祭（軍政部）
▲九月十五日滿洲國承認記念日
▲十八日滿洲事變記念日（協和會首都本部、滿鐵事務局地方課、特別市公署）
▲十四五日新京神社秋季大祭（事務局地方課）
▲二十六七八日滿洲國全國體育大會（滿洲國體聯）
▲十八日忠靈塔秋季大祭（忠靈塔顯彰會）
▲都市美化週間（事務局地方課、特別市公署、協和會首都本部）
▲十月敬老會（地方課、特別市公署、協和會首都本部）
▲日滿軍警感謝週間（協和會首都本部、國編、地方課、特別市公署）
▲健康週間（特別市公署、事務局地方課、協和會首都本部）
▲十一月明治節（滿鐵事務局地方課、總領事館、特別市公署、協和會首都本部）
▲精神作興週間（事務局地方課、特別市公署、協和會首都本部）
▲十二月虚禮廢止運動（協和會）
▲滿鐵武道大會（滿鐵運動會）
▲入營兵送別大會（事務局地方課、特別市公署、協和會首都本部）
▲同情週間（事務局地方課、特別市公署、（協和會首都本部）

なほ以上催事に要する費用については改めて會議を開き決定する筈である

駐滿海軍部の
上海事變記念行事

上海事變を追懷し戰歿將兵の靈を慰めるため駐滿海軍部では二十八日當時陸戰隊中隊長として大いに奮戰殊勳をたてた林副官が實戰狀況の隊内講演をなし午後一時三十分から林副官、竹久特務中尉の指揮で隊員は西公園内海軍記念碑、忠靈塔を參拜ついで南嶺の戰跡を弔つた（寫眞は西公園海軍記念碑を參拜の隊員）

日滿工場主召集
資源調査事務
打合せ

新京警察署兵事係では二十九日午後一時から滿洲國人側資源調査規則該當の市内九十七の工場主及業務擔任者を同署に招集して調査事務の打合せを行ふが右會合の主眼は調査票の正鵠を期し資源の培養保育等に關する考究をなすものである、尙滿洲國人側は舊正月前までに一通りを完了して邦人側は二月早々に開催せられる筈である

名古屋城金鯱のうろこ
窃取犯捕る

【大阪國通】昨年來名古屋城修理工事のすきに乘じ天主閣大棟上によじ上り北側雌金鯱鉾の網を破り胴體の金鱗五十八枚を窃取した犯人については愛知縣刑事課では直ちに記事掲載を禁じ全國に手配して犯人捜査中のところ去る廿三日大阪東區堺筋今岡時計店へ金の延棒六本（百九十匁）を賣却に來たことから足がつき廿八日遂に檢擧された、犯人は大阪住吉區昭和町居住前科二犯佐々木賢一（四〇）で一切の犯行を自供した

名も告げず寄附

二十八日午後一時頃年齡四十五、六才の婦人が新京署保安係を訪れ子供のオーバー、毛のセーター、シャツ等十數點を差し氣の毒な人に上げて下さいと名も所も告げずに行つたが奇篤なことである

列車に觸れ即死

二十八日午後三時二十分ごろ新京驛構内京圖線上りを運轉廻送列車が東信號所西方五十メートルの地點を運行中、線路傍らを歩いてゐた年齡五十五、六才の苦力風滿洲國人が車に觸れ後頭部强打撲、右腕轢斷され即死した、身元不詳

北滿第一線移民團に
圖書慰問の計畫
近く沿線圖書館で圖書募集

滿鐵各地圖書館は拓務者より移民團として渡滿文化から距だたること遠く寂莫荒凉たる北滿第一線に孜々營々として開拓の鋤鍬を揮る移民三千百餘名に對し圖書を以て慰問せんと計畫中であるが、近く圖書館各關係者會合の上、具體的實行案を樹立して廣く一般より新古圖書、雜誌、新聞、兒童讀物等を移民一名に對し三册の割にて募集、二月末日迄に取纏め現地に發送する豫定である

公學校兒童
大經路兩級小學校へ委託

本年度新京公學校より大經路兩級小學校に委任する兒童八十四名は二月一日午前十時公學校に集合事務局田中地方課長より一場の訓示をなし終つて職員引率のもとに大經路兩級小學校に向ふ豫定である

印刷同業組合
改組協議會

新京印刷同業組合を改組更生のため來る二月一日午後四時から公會堂で同業者大會を開き左の事項を協議し終つて同食堂で懇親宴を催す

協議事項

一、新京印刷同業組合改組の件
一、組合規則制定審議の件
一、役員の銓衡改選の件
一、官營印刷工場擴張阻止歎願の件
一、新京に工場を有せざる業者對策の件
一、印刷用紙及諸材料購入研究の件
一、印刷料金に關する件
一、不良需用家に對する件
一、從業員の印刷技術、知識向上策の件
一、其他臨機會務並目的に關する件

敷島高女の
第十回音樂會
卅一日午後二時開催

新京敷島高等女學校第十回音樂會は來る三十一日（日曜日）午後二時から講堂で開かれる同校の音樂會はザバー、運動會とともに特色ある同校の三大行事の一つとして定評を博してゐるが、生徒卒業生職員は連日の猛練習を行つてゐるので當日の熱演が期待されてをり、特に本年は一般に公開多數來聽を歡迎すると、なほ滿員の際と下駄ばきの方は場内整理のため遠慮されたいとプログラムは次の通りである

—第一部—

一、齊唱　一年　伸びゆく日本　伴奏　松井貞子　良寛
二、ピアノ連彈　三年 青木忠子　二年 青木孝子　濱田耐子　ガヴオツト
三、合唱　二年　明治天皇御製
四、獨唱　三年　四戸富貴　我が駒
五、合唱　三年　伴奏　松本美佐子　富嶽の頌　菩提樹
六、ピアノ獨奏　一年　松井貞子　なつかしき故鄕の人々
七、二重唱　四年　朴錦來　佐藤博子
八、混聲合唱　職員、卒業生　樂に寄せて

—第二部—

一、合唱　音樂部員　伴奏　松本美佐子　朝寢坊　こだま
二、獨唱　五年　鈴木ゆき　郭公　かゞやくさつき　なつかしき歌　歌の翼
三、合唱　四年　伴奏　川村皆子　光　昭和聖代
四、ピアノ獨奏　三年　松本美佐子　ノクターン
五、合唱　五年　祭の合唱と圓舞曲　獨唱 橋本晶子　伴奏 福井ますみ
六、獨唱　五年　中村美智子　山のあなた　さらばナポリ
七、ピアノ獨奏　四年　川村稀子
八、合唱　四、五年　凱旋の合唱と大行進曲　川村皆子　伴奏　川村綾子

プレーンソーダ

文教部禮敎司の龜井總務科長は水鄕の都、島根縣の人嘗ては松江市の師範と女學校の敎師を勤めたと言ふ經歷に靜かな土地柄を映じて仲々おつとりと落着いた人柄だ、それが故鄕の話になると仲々どうして松籟颯たる古城を讃へ山陰富士の稱ある大山を中心に水淸いシンジ湖を配してやがては一帶が日本の國立公園となり、憂愁含んだ日本海には一種言え樣のない味はひもあるが、いや土地の人情と來たら實に溫和でね…」と故鄕讃美の辯舌は涯しがない「だが玉造り溫泉と言へば少々俗臭があるとのこと…」と言へば「いや君それは皮相の觀だよ、あれで探せば上品で靜かな所が幾らでもあるよ」と一寸淡めしそうに言ふあたり流石この人らしい純情さを失はぬ

天氣と氣溫

けふの天氣　西の風晴
日の出　前　八時　分
日の入　後　五時四三分
月の出　後　八時五〇分
月の入　前　八時四九分
きのふ　最高零下九度
氣溫　最低零下二〇度七

妖魔往來

（上映上演） 桃川燕二演 内山鉦太郎畫

一七〇

一兩のお金を懐に入れたお兼は、權兵衛を見てにつこり笑つて、

『ぢやア親方今晩は私が山本町のお宅へ連れて往きますから、あちらでおまち下さいまし』

權兵衛千萬にも當のお兼には何の造作もなく約束してしまつた

『おや間違ひねえやうにな』

百圓をちぎつて吉野亭を出て、表通りに別れる、家へ歸つてお俺が

『お兼さん、今夜お前さつきの親方の所へ往くのだよ、突ッ込み髪でも往けまい、私が髪結さんを呼ぶが、オイそれとは來て異れまいから一緒にお出でなさい』

『先刻の髪結さんの所へ何にしに行くのです〈』

『知れたことぢやないか、親方に逢といふ譯だが、おさすりに行くのよ』

『ヘエおサスリとは……』

『分らないね妾に往くのだよ』

『私あんな者の傍になぞ往きません』

『何だねそんな生意氣な事が云へますか、今こそ取つてゐても昔は妻あり口あり耳あり分別不足したところのない人間一匹だわね、もう手金も取つてしまつた』

お兼は母の女も是には呆れたしかし、背に腹はかへられぬとは此の事で、丸裸では悲しいと思ふ八郎を眼の前に置いてもゆく事が出來ない、目を瞑つて嫌な爺の御機嫌を取り、なりを拵へて其上のことと漸くも決心をつけましたのは此度からいふ事をやりつけてゐる、お兼としてはあたり前の事

『何分宜しく』

となつたから思ふ壺、お兼は直にお俺の所へ飛んできた

『サア〈 お兼さんの了簡が定つた、支度のお金を……』

『ハア好いともねえ、實は三兩取つて來たが、お俺が一兩、私が一兩、お兼さんの支度は一兩あれば充分だから』

『オヽ小母さんそれで結構』

慾ばつた連中で、途中で取る金の方が多い、其處で古着屋へとびこみ、どうにか支度を整へ、兼は山本町の權兵衛の家へ其晩お兼を連れてゆきました、權兵衛待うけて其晩からお兼を自由にする、七十に手の延びやうとする爺さまだがなか〈 達者だ、少しでもお兼の傍を離れないといふ有様

『私は湯にいつて來たい』

『おれも湯に往く』

その頃の湯は男女入り込でございます、湯に行く途もついて歩くといふ、お兼は何とか爺さんの前を繕ふて穴の八郎の所へゆからと思ふが、何分とて手放さない、是には實に困つてジリ〈 してをります。こちらは品川の漁師町の熊八、これも定市に附圍されて何とも仕方がない』

『もう破れかぶれだ、あいつを生かして置いてはとてもお兼を女房にする事は出來ない、いつやらの晩も喧嘩になつたら一トつきと出刄庖丁まで用意したのだが、野郎が強く出ずに歸つたから其儘にして置いた、あの時一と思ひに殺つた方が増だつた、今度それを思つても後の祭り、よし今夜一番高輪へ誘き出して野郎をたゝき殺し海の中へ葬つておいて新宿へ出かけやう』

熊八は宵の内から大出刄を磨いて夜のふけるのをまつてをります此方定吉は是亥刻モゥよい時分と大出刄をぴみ身支度を充分にして我家を立いでました熊八、濱りに氣を配ると叙の定、あちらの海岸の陰から徐々黒い頭を持あげた

『ハヽア野郎ゐたな、今夜こそは』

と知らぬ顔でスタ〈 と側の方へくる、定市は少しはなれて熊八の後をつけ初めた』